九州大学大型計算機センター

20 年 史 資 料

平成元年11月

目　　次

九州大学大型計算機センター年譜 …… 1

システム構成の変遷 …… 12

センター２０年の利用統計 …… 21

歴代 運営委員 …… 41

歴代センター長・次長・研究開発部長・教官・事務長・掛長 …… 48

年度別予算表 …… 51

年度別定員現員表 …… 52

現　員　表 …… 53

元　職　員 …… 54

現　職　員 …… 58

九州大学大型計算機センター年譜

１９６３年	４月	九州大学中央計数施設発足.
	５月	日本学術会議科学研究計画第一次５ケ年計画について政府に勧告. 第３要望に共通研究基盤の拡充として大型計算機の設置をあげる.
１９６４年	５月	中央計数施設から１９６５年度概算要求として，大型超高速電子計算機設置要求（年間借用料：１．４４億円）.
	７月	西日本地区国立大学電子計算機協議会（西計協）発足．西日本地区における中小型計算機の導入および整備，大型計算機導入のために活動.
１９６５年	４月	東京大学大型計算機センター発足.
	５月	中央計数施設から１９６６年度概算要求として，西日本地区大型計算機センター設置要求（年間借用料：４．７億円）.
	１０月	西日本地区大型計算機利用協議会（西利協）発足.
１９６６年	５月	中央計数施設から１９６７年度概算要求として，西日本地区大型計算機センター設置要求（年間借用料：約３．９億円）.
１９６７年	２月末	文部省より大型機に関する内示（予算：年間借用料１．５億円，稼動開始：１９６９年１月）.
	３月２０日	計算機メーカーに資料提出要求（中央計数施設の長が代行）.
	３月３１日	中央計数施設運営委員会. 内容：総長の命により，九州大学大型計算機センター設置準備委員会を組織.
	４月　６日	第１回設置準備委員会. 内容：要項決定，小委員会組織（機種選定調査小委員会，建築小委員会，運営方式小委員会），常任委員会組織，日程決定，正式に資料提出を計算機メーカーに依頼.
	４月１１日	第１回機種選定小委員会. 内容：日程作成.
	４月１５日	計算機メーカー資料提出期限（資料提出メーカー：日立，東芝，日電，富士通，日本ＩＢＭ）.
	４月１８日	第１回建築小委員会. 内容：基本計画を中心に設計開始.
	４月２１日	第１回説明会開催．（～４月２５日） 内容：メーカー５社から椎せん機種について説明聴取.
	４月２５日	第２回機種選定調査小委員会開催. 内容：機種選定方針を与えてメーカーに再検討させる.
	４月２８日	建築小委員会見学会（九電，福銀計算機室）.
	５月　１日	第２回建築小委員会. 内容：計算機室の位置を検討.
	５月　８日	西日本地区国立大学電子計算機協議会（西計協），西日本地区大型計算機利用協議会（西利協）開催. 第２回設置準備委員会. 内容：機種選定方針の検討.

第３回機種選定調査小委員会.
内容：機種選定方針決定.

５月２２日　第３回建築小委員会.
内容：室の配列，人員機構図，機械の製作日程等の打合せ.

５月２７日　第２回説明会開催（～５月３１日）
内容：再提出された各社の計画について説明聴取.

５月３１日　第１回常任委員会，
内容：予算の振替要求と各委員会の今後の日程について.

６月　５日　第４回機種選定調査小委員会.
内容：各機種について調査を続けることに決定.

６月　７日　第２回常任委員会.
内容：機種選定の経過報告，センター要員の確保について.

６月１９日　第３回常任委員会.
内容：機種選定に関する打合せ.

６月２８日　第４回常任委員会.
内容：機種選定の整理について.
第５回機種選定調査小委員会.
内容：各機種の比較採点結果作成.

６月２９日　第３回設置準備委員会.
内容：機種決定，今後の方針決定.

７月　３日　富士通信機（株）と九大施設部の第１回打合せ.
内容：機械の配置について.

７月　５日　第５回常任委員会.
内容：機種内定の報告，旅費，校費の査定，建物，概算要求について，センター人事.
第４回建築小委員会.
内容：平面図検討.

９月２０日　第１回運営方式小委員会.
内容：システム運用の基本方針の確認，富士通社の運用管理案の検討.

９月２６日　第５回建築小委員会.
内容：新平面図で各室の入替を検討.

１０月　２日　富士通信機（株）と九大施設部第２回打合せ.
内容：電源，二重床，換気等連絡.

１０月　３日　第２回運営方式小委員会（学内委員のみ）.
内容：センター設立に必要な規則，利用細則の検討.

１１月１０日　富士通信機（株）と九大施設部第３回打合せ.
内容：空調方法を連絡.

１１月２４日　第７回建築小委員会.
内容：電気，設備関係の検討.

１１月２８日　第６回常任委員会.
内容：文部省，総長あて報告書について，センター規則の検討，設置準備委予算の使途について，センター要員の検討.

	１２月	センター建築工事着工（施工，銭高組）.
１９６８年	１月３１日	第７回常任委員会. 内容：人事実行案，建築実行案について.
	２月　７日	第８回建築小委員会. 内容：最終図面検討承認.
	２月２２日	中央計数施設運営委員会. 第８回常任委員会. 内容：センター規則検討.
	２月２６日	第４回設置準備委員会. 内容：予算配当内示について，建物について. 西利協総会. 内容：東大センター利用状況，九大センター設置準備状況.
	３月　４日	中央計数施設運営委員会.
	４月１５日	九州大学大型計算機センターの組織発足（学内措置）. 運営委員会，専門委員会を組織，広報創刊.
	４月１６日	第９回常任委員会. 内容：委員会日程，組織整備の日程について.
	５月　９日	中央計数施設運営委員会.
	５月１２日	大野克郎教授（工）センター長に就任， 有田五次郎講師研究開発部長に就任.
	６月　２日	米空軍ＲＦ４Ｃファントム偵察機が，建築中のセンターに墜落炎上.
	６月４，５日	水野総長を先頭に教職員，学生有志が「板付基地撤去」を要求する抗議デモを行う.
	６月１４日	総長は，板付基地撤去およびそれまでの安全措置について，総理大臣，文部・外務両大臣，防衛庁長官および駐日アメリカ代理大使に陳情（第１回）.
	６月２５日	大型計算機センター運営委員会学内委員会. 第２回陳情.
	７月　２日	電算機復旧委員会（委員長：問田直幹教授）設置きまる.
	７月　９日	機体引き降ろしに反対する学生が評議会に乱入. 評議会において機体の自主引き降ろしを決定.
	７月３１日	立入禁止区域の拡張と機体保管庫の位置確定のための準備作業を開始したが，引き降ろし反対派学生の妨害により作業中止.
	８月　２日	機体引き降ろし作業に着手しようとしたが，反対派学生の妨害により作業中止.
	８月２３日	機体保管庫建設中に引き降ろし反対派の学生が教職員，学生に角材を振るい負傷者続出.
	９月　２日	計算機委員会（委員長：北川敏男教授）が仮設センターを九大内の他の場所に設けたいと総長に答申.
	９月　９日	計算機委員会は，「米軍機墜落事故に伴う全国共同利用九州大学大型計算機センター開設計画について」，また同２９日に「大型計算機設置に関する要点」と題するパンフレットを作成，学内に

		配布.
	９月１８日	教養部学生集会開催（総長出席）.
		第５回設置準備委員会と大型計算機センター運営委員会を合同で開催.
		内容：センター開設計画について.
	１０月１３日	警察のハンディトーキーが学生に奪われたという事件に対し，教養部が西福岡署による強制捜索をうけ，学生１名が逮捕された.
１９６８年	１１月　５日	文学部自治会が文学部事務室をバリケードで封鎖したため，これに反対する教職員，学生との間で乱闘が起こり，多数の負傷者が出た.
	１１月１５日	小郡町に米軍機墜落.
	１１月２８日	板付基地撤去促進専門委員会が「基地と大学－九州大学はうったえる－」を作成.
	１２月　２日	「板付基地撤去」と「市民と大学の安全を保障せよ」をスローガンとして，総長を先頭に教職員，学生有志による提灯デモを行う.
	１２月１４日	機体処理に関する基本的態度について，総長談話を発表.
	１２月１９日	「大型計算機早期利用に関する要望」書が学内有志より文部大臣に提出される．署名者１，６５６名.
	１２月２０日	２２日以降に教官の手によって，墜落米軍機の機体引き降ろし準備作業を開始する旨公示.
	１２月２４日	「反帝学評」と「革マル派」の学生が，中門付近で乱闘，市民や教官，学生多数が負傷．（～１２月２５日）
	１２月２７日	機体引き降ろし準備作業を試みたが，反対派学生の妨害により作業は中止.
	１２月２９日	機体引き降ろし準備作業にかかるため，約５０名の教官が集ったが，反対派学生の妨害で，作業は中止.
１９６９年	１月　５日	午前１時４０分，米軍機の機体が何者かの手により引き落された.
	１月　６日	「大型計算機早期利用に関するお願い」が鹿児島大学，宮崎大学，大分大学，熊本大学，長崎大学，佐賀大学，九州工業大学，広島大学より文部省に提出される．署名者８２３名．（参考資料４）
	１月　９日	九州大学総長は文部大臣に会い，大型計算機の早期利用を要望する.
	１月　５日	機体引き降ろし事件に関し，学生部長室に次々と赴いた評議員と機体引き降ろし反対派の学生とが延べ５１時間にわたり交渉.（～１月７日）
	１月３１日	水野高明総長の辞職にともない，教育学部原俊之教授が総長事務取扱に就任.
	２月１５日	仮センター用建物契約締結（旧九電総合研究所）.
	２月１７日	仮センター用建物改装開始.
	２月２８日	大型計算機システム一式搬入完了.
		「中核派」の学生が，事務局及び学部を封鎖（３月３日解除）.
	３月　７日	九電総合研究所跡仮設センターにて計算機システム稼動開始.
	３月１１日	評議会で，原総長事務取扱の辞任および井上法学部長の総長事務

取扱い就任を承認.

3月18日　3月17日付け文部省官房長名の，井上教授の言動に関する照会文書を受理.

3月25日　評議会で文部省からの井上教授の言動に関する照会文書に対して，このような照会には応じ得ず，また遺憾である旨回答することを決定.

4月17日　第6回設置準備委員会.
　内容：仮設センターについて，決算報告，予算について.
西利協総会.
　内容：九大仮設センター開設報告（経緯，組織）.

4月18日　大学制度委員会が発足（委員長：辻節三教授）.

4月25日　「反帝学評」の学生が文科系学部本館を封鎖（5月2日解除）.

4月26日　「反帝学評」の学生が事務局および学生部を，医学部自治会の学生が医学部，附属病院，歯学部，附属病院の事務室をそれぞれ封鎖（4月28日解除）.

5月　2日　調査委員会は1月5日の機体引き降ろし事件に関する調査結果を評議会に報告，同時に学内に公表.

5月20日　文学部の学生大会で無期限のバリケード・ストライキを決議．文学部の建物を封鎖.
評議会で，井上正治法学部長の総長事務取扱（未発令）辞任を承認.

5月22日　「大学法案に関する全学教官集会」を記念講堂において開催.
教育学部の学生大会で，無期限ストを決議，研究室，事務室を封鎖.

5月24日　原俊之教育学部長の総長事務取扱辞任にともない，問田直幹医学部長が総長事務取扱に就任.

6月　1日　大型計算機センター利用負担金徴収開始.

6月　2日　米軍機が大型計算機センターに墜落して1周年，この日問田総長事務取扱を先頭に，教職員，学生が「板付基地撤去」の市中デモを行う.

6月　3日　井上正治法学部長の総長事務取扱の未発令問題について，医学部教授会が医学部学生自治会と交渉，確認書に署名.

6月　4日　教養部構内で「全共闘」系学生と社会体制研究会の学生が乱闘，数名が負傷.

6月18日　「青医連」が医学部附属病院第1外科研究棟を封鎖.

6月25日　「医学部学生スト実行委員会」の学生が医学部，医学部附属病院，歯学部，歯学部附属病院の各事務室を封鎖.

6月26日　「反帝学評」の学生が，事務局および学生部を封鎖.

6月28日　「教養部闘争委員会」系の学生が，教養本館を封鎖.

7月　1日　「経済学部大学院スト実行委員会」の学生が，附属図書館を封鎖（8月10日解除）.

7月　4日　「工学部共闘会議」の学生が工学部本館，「文，法，青，経学部共闘会議」の学生が，法学部をそれぞれ封鎖.

	７月１４日	「反帝学評」を中心とする学生が経済学部を封鎖.
	７月１７日	大型計算機センターの被害調査について公示.
	８月　４日	「教養部闘争委員会」系の学生が教養部２号館，３号館を封鎖.
	８月１４日	間日直幹医学部長の総長事務取扱辞任にともない，谷口鉄雄文学部長が総長事務取扱に就任.
	８月１８日	大型計算機センターの被害調査を試みたが，一部学生の妨害によって中止.
	９月　４日	西利協総会. 内容：九大センター事情聴取，西利協として今後とるべき態度について.
	１０月　２日	教養部教官会議に「教養部闘争委員会」系の学生が大衆団交を強要，二人の評議員を約３０時間にわたって拘束.
	１０月　４日	大学制度委員会が「中間報告」を公表.
	１０月１４日	封鎖建物の解除及び大型計算機センター再建の妨害排除のため，機動隊の出動を要請．午前６時，各キャンパスの封鎖建物をつぎつぎと解除．教養部本館に立てこもっていた学生１６名を含めて３４名の学生が逮捕された．墜落米軍機は米軍の委託を受けた業者の手により学外へ強制撤去.
	１０月１６日	ヘルメット着用の学生，「青医連」，「基無研連」等約１００名が医学部構内をデモ．一部の学生が機動隊と衝突し５１名が逮捕された.
	１０月２０日	教養部田島寮の令状捜査.
	１０月２２日	教養部本館を学生へ公開．「教養部闘争委員会」系の学生が構内デモ，駐留中の機動隊と衝突.
	１０月２７日	大型計算機センターの被害調査実施．（～１１月４日）
	１１月　７日	第１３代学長に入江英雄医学部教授が就任.
	１１月１３日	記念講堂で教養部学生大会，スト解除等を決議，「全共闘」系学生約３００名が会場へ突入をはかり，学友会系学生３４名が負傷．大学は機動隊の出動を要請.
	１１月２５日	記念講堂で再度教養部の学生大会，スト解除決議.
	１２月２５日	大型計算機センター建築工事再開.
１９７０年	２月２０日	大型計算機センター第１回運営委員会.
	３月３１日	大型計算機センター建物完工. 管理部門仮設センターより移転.
	４月　１日	文部省令第６号により大型計算機センター設置. 計算機移設．（調整，フィールドテスト） 大野克郎教授（工学部），センター長に再任. 有田五次郎講師，次長に就任. 景川耕宇講師，研究開発部長に就任.
	５月　８日	大型計算機センター開所式. 第７回設置準備委員会と大型計算機センター運営委員会を合同で開催. 内容：設置準備委員会の解散について.

	8月末	機器構成変更（磁気コア３２ＫＷ，磁気ドラム１台，ＸＹプロッタ１台増）により主記憶装置１６０ＫＷになる．
	１２月	ＴＳＳ実験開始，学外端局が九工大，福岡教育大など１８局に設置される．
１９７１年	3月	機器構成変更，ファイル装置が増強される．
	4月　1日	負担金改定．
	6月	ＴＳＳによる本格的実験の開始．
	１１月	ジョブ問合せ装置による問合せサービスの開始．
１９７２年	4月　1日	高田勝教授（工学部），センター長に就任． 景川講師，次長に就任． 松尾文碩講師，研究開発部長に就任．
	5月	ＴＳＳの一部（リモート・バッチ）正式運用開始．
１９７３年	3月	機器構成変更．
	4月　1日	負担金改定． ＴＳＳの全面運用開始．
	5月	九州工業大学の計算機システム（ＯＫＩＴＡＣ　４３００）とセンターとの２４００ｂｐｓ回線による結合．
１９７４年	4月　1日	高田教授，センター長に再任． 大里新太郎氏，事務長に就任． グラフィック・ディスプレイ装置の稼動開始．
	9月　1日	ＦＡＣＯＭ２３０－６０システムよりＦＡＣＯＭ２３０－７５システムに機種を変更．ファイル装置の増強により主記憶２５６ＫＷになる．
	１１月１４日	カードリーダのオープン運用開始．
１９７５年	3月	機器構成の変更，通信制御装置の増強． 主記憶装置４４８ＫＷになる．
	4月　1日	新しいオペレーティングシステムＭｏｎｉｔｏｒⅦによる計算サービスを開始． 山口大学の計算機システム（ＦＡＣＯＭ２３０－２８）と２４００ｂｐｓ，愛媛大学の計算機システム（ＦＡＣＯＭ２３０－２８）と４８００ｂｐｓ回線によるセンターとの結合． 大野教授，西利協会長に就任． ＴＳＳ交換回線（３００bps）サービス開始．
	6月　4日	「センターへの苦情を聞く会」開催．
	１０月　1日	負担金改定． 九州大学基礎情報学研究施設の計算機システム（ＦＡＣＯＭ　Ｕ－２００）とセンターとの２４００ｂｐｓ回線による結合．
	１０月　6日	ＸＹプロッタの運用方法の変更．
	１０月３０日	機器構成の一部変更．
１９７６年	4月　1日	田町常夫教授（工学部），センター長に就任． 前田清晴氏，事務長に就任．
	7月１６日	次期システム検討委員会が，センター長の委嘱により設置される．（委員１３名）．

	９月	機器構成の一部変更.
	１１月	大容量記憶装置の増強，主記憶５１２ＫＷになる.
１９７７年	１月	次期システムの予算（年間借料４億２００万円）内示される.
	２月１５日	次期システムとしてＦＡＣＯＭ　Ｍ－１９０システムを選定.
	４月１８日	九州大学情報処理教育センター設置される.
	８月２０日	センター建物改築工事着工（２階，３階）.
	９月２０日	ＦＡＣＯＭ２３０－７５の稼動終了．その後の処理はＦＡＣＯＭ Ｍ－１９０システム導入まで，ＦＡＣＯＭ　Ｍ－１６０システム（富士通福岡営業所に設置）で行う.
	１０月　４日	Ｍ－１９０システム，センターに設置.
	１０月１５日	広報別冊新システム特別号発刊.
	１０月２９日	Ｍ－１９０システムの公開テスト．（～　１０月３１日）
	１１月　１日	ＦＡＣＯＭ２３０－７５システムよりＦＡＣＯＭ　Ｍ１９０システムに機種を変更．主記容量６ＭＢ，磁気ドラム容量４５ＭＢ，ディスクパック容量６０００ＭＢとなる．デマンド出力機能等の導入.
	１２月	ＴＳＳ交換回線（１２００bps）のサービス開始.
１９７８年	１月	九州大学情報処理教育センターの計算機システム（ＡＣＯＳ７７）と９６００ｂｐｓ，熊本大学の計算機システム（ＦＡＣＯＭ２３０－７５）とセンターとの２４００ｂｐｓ回線による結合.
	３月	宮崎大学の計算機システム（ＦＡＣＯＭ２３０－３８）とセンターとの２４００ｂｐｓ回線による結合.
	４月　１日	田町教授，センター長に再任. 利用負担金，ジョブ制限値の一部改定. 出力検索，印字付カードパンチ出力機能の追加.
	４月２２日	新システム披露式.
	６月　１日	福岡市の水不足による給水制限のため，この期間断続的に時間外運転の中止を余儀なくされる．（～１０月３０日）
	７月　１日	ジョブ制限値の一部改定.
	１２月	ＩＯＣ端末によるＦＳＯ（Ｆｕｌｌ　Ｓｃｒｅｅｎ　Ｏｐｔｉｏｎ）機能の追加.
１９７９年	４月　１日	利用負担金の一部改定．（演算負担金の季節による変動制，ＥＸＣＰ料金追加等）
	４月２３日	大分大学の計算機システム（ＦＡＣＯＭ２３０－３８Ｓ）とセンターとの２４００ｂｐｓ回線による結合.
	５月	英小文字のＬＰ出力サービス.
	６月２３日	ＴＳＳ端末展示会開催.
	６月３０日	センター創立１０周年記念式典.
	９月　１日	センター建物増築工事．（１９８０．３．３１）
	１１月　１日	利用負担金を改正．（演算負担金の値下げ） ＦＡＣＯＭ　Ｍ－２００（２ＣＰＵ，１０ＭＢ）に変更.
	１１月１３日	センター規則を改正. （大学院総合理工学研究科設置に伴う，運営委員の増員）

	１２月２０日	データベースのサービス開始．（ＩＮＳＰＥＣ）
１９８０年	４月　１日	加納省吾教授（理学部），センター長に就任． 清水乙明氏，事務長に就任．
	５月３１日	センター建物増築の記念式典．
	６月　３日	光学文字読取装置（ＯＣＲ）のサービス開始．
	６月２１日	ＴＳＳ端末展示会．
	１０月　１日	利用負担金を改正．（カード穿孔を削除） カード穿孔サービスの廃止．
	１１月　５日	ＦＡＣＯＭ　Ｍ－２００（３ＣＰＵ，１６ＭＢ）に変更． 漢字端末及び日本語ラインプリンターＮＬＰのサービス開始．
	１２月　９日	データベース委員会を設置．
１９８１年	３月１８日	統計解析システムＳＡＳのサービスを開始．
	４月　１日	利用負担金を改正． （ファイルアクセス料金，ＭＳＳ料金） 大容量記憶装置ＭＳＳのサービスを開始．
	７月１１日	ＴＳＳ端末展示会．
	７月２７日	行政管理庁九州管区行政監察局の行政監察．
	８月　１日	多目的講習室の利用内規を制定．
	８月	仮想計算機モニタＡＶＭの運用開始．
	１０月　１日	利用負担金を改正．（ネットワーク利用負担金の新設）
	１２月　１日	ＤＤＸによる大学間ネットワークのサービスを開始．
	１２月	ＦＡＣＯＭ　Ｍ－２００（３ＣＰＵ，２４ＭＢ）に変更．
	１２月　９日	公用データベース取り扱い内規を制定．
１９８２年	３月　１日	画像処理サービス（グラフィカＩ－５０００）の開始．
	３月１５日	夜間無人運転システムの運用を開始．
	３月２３日	センター規則を改正． （運営委員に欠員が生じた場合の後任委員の任期を明記）
	４月　１日	加納教授，センター長に再任． 合屋啓義氏，事務長に就任．
	１０月　１日	利用負担金を改正．（ＮＬＰの図形文字パターン数による課金）
	１０月２９日	インテリジェント端末研究会．
	１１月	ＦＡＣＯＭ　Ｍ－２００（３ＣＰＵ，３２ＭＢ）に変更．
１９８３年	２月	ＣＶＣＦ（静止型定電圧定周波電源装置）を導入．
	３月２２日	データ通信専用交換機ＰＡＣＸの運用開始．
	４月２１日	ＤＤＸパケット交換網と特定通信回線及び公衆通信回線の相互接続のサービス開始．
	８月　１日	ＦＡＣＯＭ　Ｍ－３８２（２ＣＰＵ，４８ＭＢ）に変更．
	１１月　４日	データセットの自動バックアップ開始．
	１２月１０日	計算機室改修．（１９８４．１．１４）
１９８４年	１月２８日	ＴＴＹ端末のフルスクリーン機能（ＰＦＤ－ＴＴＹ）のサービス開始．
	２月　３日	第１回計算機科学研究集会．
	４月　１日	吉田　將教授（工学部），センター長に就任．

		利用負担金を改正．（ＣＰＵ長時間割引，ＭＳＳ使用料）
	８月	夜間の完全無人運転を開始．
		オープンステーション（ＩＮＬＴ，ＭＴ等）の夜間開放．
	８月１７日	リモートバッチジョブ（ジョブクラスＡ）の優先処理．
	１２月　６日	第２回計算機科学研究集会．
	１２月　７日	計算機ネットワーク委員会を設置．
１９８５年	１月　１日	利用負担金を改正．（ファイル料，プリンタ料の値下げ）
	４月　１日	岩谷正男氏，事務長に就任．
	４月　２日	ＦＡＣＯＭ　Ｍ－３８２（２ＣＰＵ，６４ＭＢ）に変更．
	６月１７日	ＦＯＲＴＲＡＮのマドレス拡張機能のサービス開始．
	７月　１日	ＴＳＳ交換回線（２４００bps，ＴＴＹ手順）のサービス開始．
	９月３０日	データセットの自動マイグレーション開始．
	１１月２７日	第３回計算機科学研究集会．
１９８６年	１月　６日	ＦＡＣＯＭ　Ｍ－３８０Ｓ（２ＣＰＵ，６４ＭＢ）・ＦＡＣＯＭ ＶＰ－１００（１ＣＰＵ，３２ＭＢ）に変更．
		カード出力サービスの廃止．
		インパクト式ＬＰ出力サービスの廃止．
	４月　１日	相良節夫教授（工学部），センター長に就任．
		共通利用番号制を実施．
		第二種パケット交換サービスを開始．
	７月　１日	ＴＳＳ交換回線で２４００bps（ＨＤＬＣ手順）のサービス開始．
	１１月　４日	ＦＡＣＯＭ　Ｍ－３８０ＳをＦＡＣＯＭ　Ｍ－３８２（２ＣＰＵ，６４ＭＢ）に変更．
	１１月２５日	第４回計算機科学研究集会．
１９８７年	１月　５日	ＦＡＣＯＭ　Ｍ－３８２（２ＣＰＵ，９６ＭＢ）・ＦＡＣＯＭ ＶＰ－１００（１ＣＰＵ，１２８ＭＢ）に変更．
	４月　１日	研究開発部に教授定員．（助手定員振替）
		業務掛，第一業務掛と第二業務掛の二掛に分割．
		田端時夫氏，事務長に就任．
		学術情報センター，情報検索サービスを開始．
	８月１８日	ＦＡＣＯＭ　Ｍ－７８０／２０（２ＣＰＵ，１９２ＭＢ）・ＦＡＣＯＭ　ＶＰ－２００（１ＣＰＵ，１２８ＭＢ）に変更．
		ディスクの増強．（４５ＧＢを１００ＧＢに）
		画像システム（ＦＩＶＩＳ）のサービス開始．
	９月　１日	Ａ４版高速ＮＬＰのサービスを開始．
	１０月　１日	利用負担金を改正．（ネットワーク利用負担金の無料化）
		Ｎ－１電子メールのサービスを開始．
		Ｍ－７８０によるＵＴＳ（ＵＮＩＸ）の運用を開始．
	１０月	センター内ＬＡＮのためのイーサネットケーブルを敷設．
	１１月２５日	第５回計算機科学研究集会．
１９８８年	２月　１日	端末分室を設置．（大学院総合理工学研究科，機能物質科学研究）
		ＭＳＳの返却計画に関連しディスクの増強．（１００ＧＢを１６０ＧＢに）

	２月　５日	学術情報パケット網による大学間ネットワークの運用を開始.
	３月３１日	ＭＳＳの返却
	４月　１日	相良教授，センター長に再任.
		出張利用者の旅費支給基準を改正.
		端末分室を設置.（歯学部，薬学部，中央計数施設）
	７月　１日	ＴＳＳ交換回線で９６００bps（ＴＴＹ手順）サービスを開始.
	７月１２日	「端末分室の設置及び運営に関する内規」を制定.
	７月２５日	中央計数施設の端末分室で，ＡＤ変換サービスを開始.
	９月　１日	ＢＩＴＮＥＴの電子メールサービスを開始.
		ＴＳＳ交換回線で９６００bps（ＨＤＬＣ手順）サービスを開始.
	９月１９日	センター内にＶＰ導入のためのワーキンググループを設置.
	９月２７日	連絡所における利用者講習会を開催.（ＶＰ講習会，於山口大学，～９．２８）
	１０月　１日	利用負担金を改正.（ファイルアクセス，ディスク料金の値下げ）
	１１月２４日	第６回計算機科学研究集会.
１９８９年	１月　９日	ＪＵＮＥＴの電子メールサービスを開始.
	２月　７日	次期システム検討委員会を設置.
	４月　１日	センター規則を改正.（研究開発部長を教授又は助教授とし次長制を廃止）
		利用負担金を改正.（消費税導入に伴う各区分共通負担金の設置）
		磁気テープライブラリ装置ＭＴＬ，ＩＳＤＮ対応通信制御装置
		カット紙ラインプリンタＣＬＰの導入.
	５月１２日	スーパーコンピュータ導入説明会を開催.
	６月　１日	島崎眞昭氏，センター教授に昇任し，研究開発部長に就任.
	７月１０日	ＣＬＰサービス開始.
	７月１７日	計算機の内部コード系のデフォルトを変更.
		(九大固有コードのデフォルトをInternational EBCDICに)
	８月２２日	端末分室を設置.（経済学部）
	９月１８日	端末分室を設置.（教養部）
	１１月１０日	センター創立２０周年記念懇談会.

システム構成の変遷

Ⅰ. FACOM 230－60システム（1969年 3月～1974年 8月）

Ⅱ. FACOM 230－75システム（1974年 9月～1977年 9月）

Ⅲ. FACOM M－190 PPS （1977年11月～1979年10月）

Ⅳ. FACOM M－200システム （1979年11月～1983年 7月）

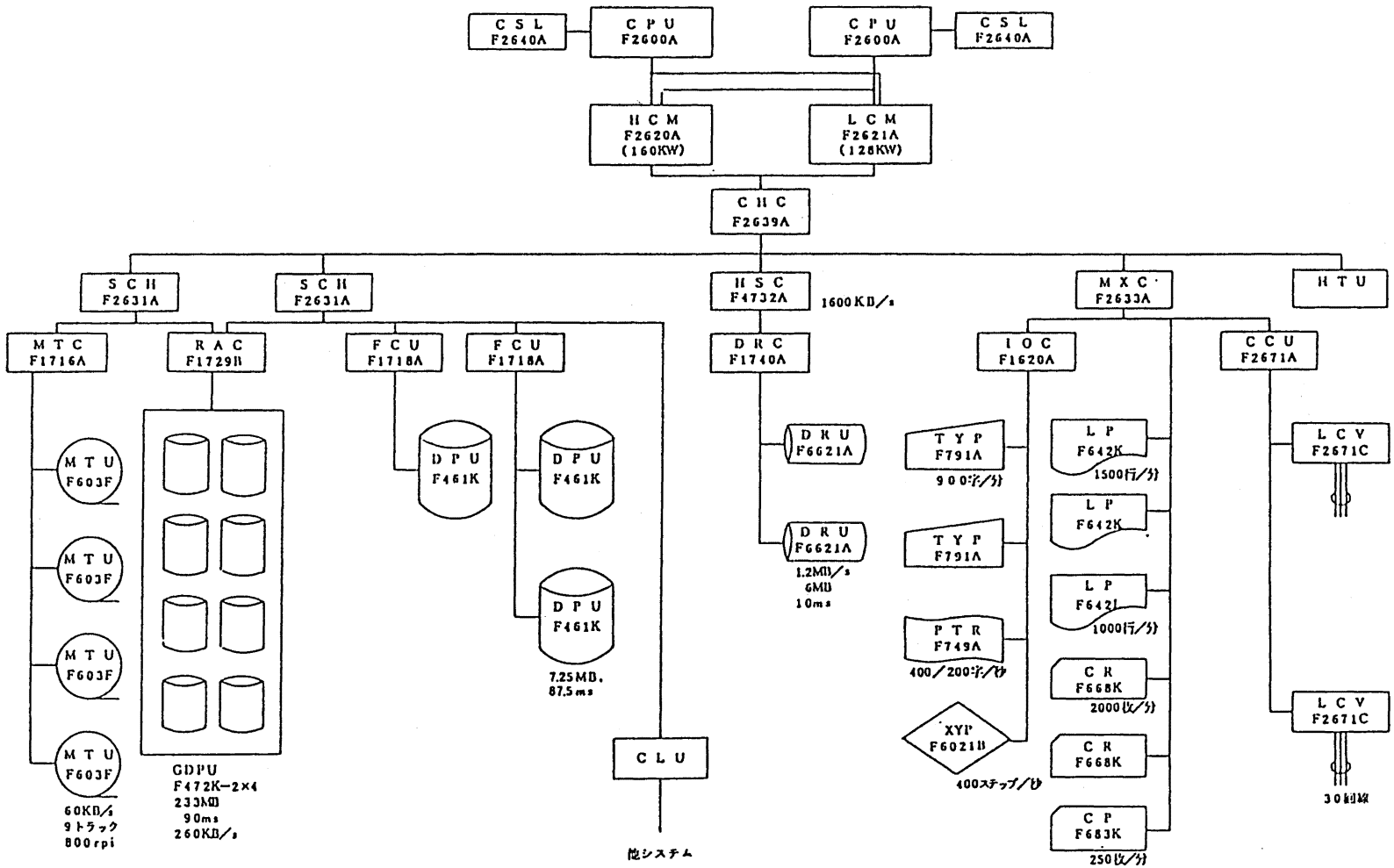
Ⅴ. FACOM M－382システム （1983年 8月～1985年12月）

Ⅵ. FACOM M－380S, FACOM VP－100システム
（1986年 1月～1986年10月）

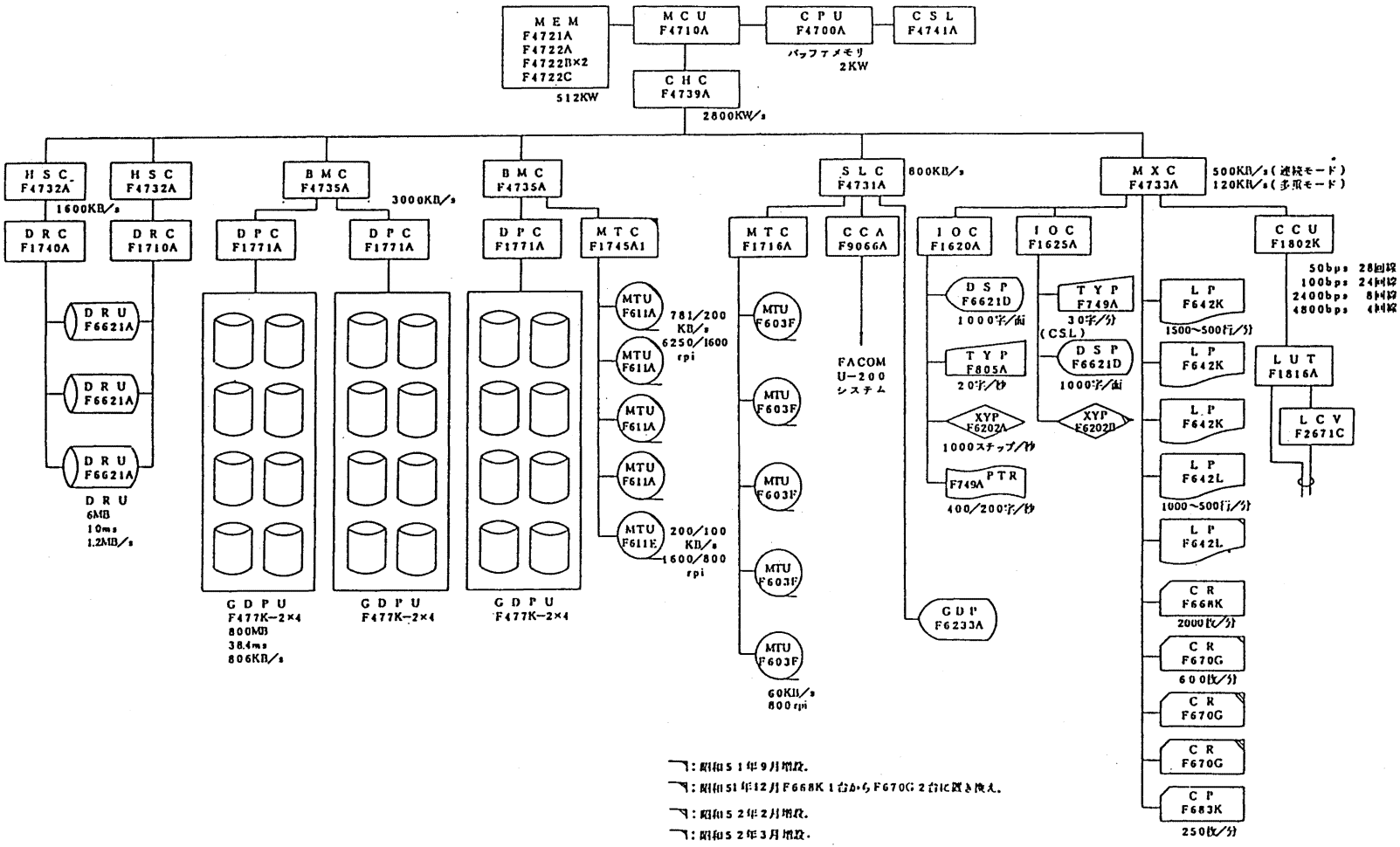
Ⅶ. FACOM M－382, FACOM VP－100システム
（1986年11月～1987年 7月）

Ⅷ. FACOM M－780, FACOM VP－200システム
（1987年 8月～ ）

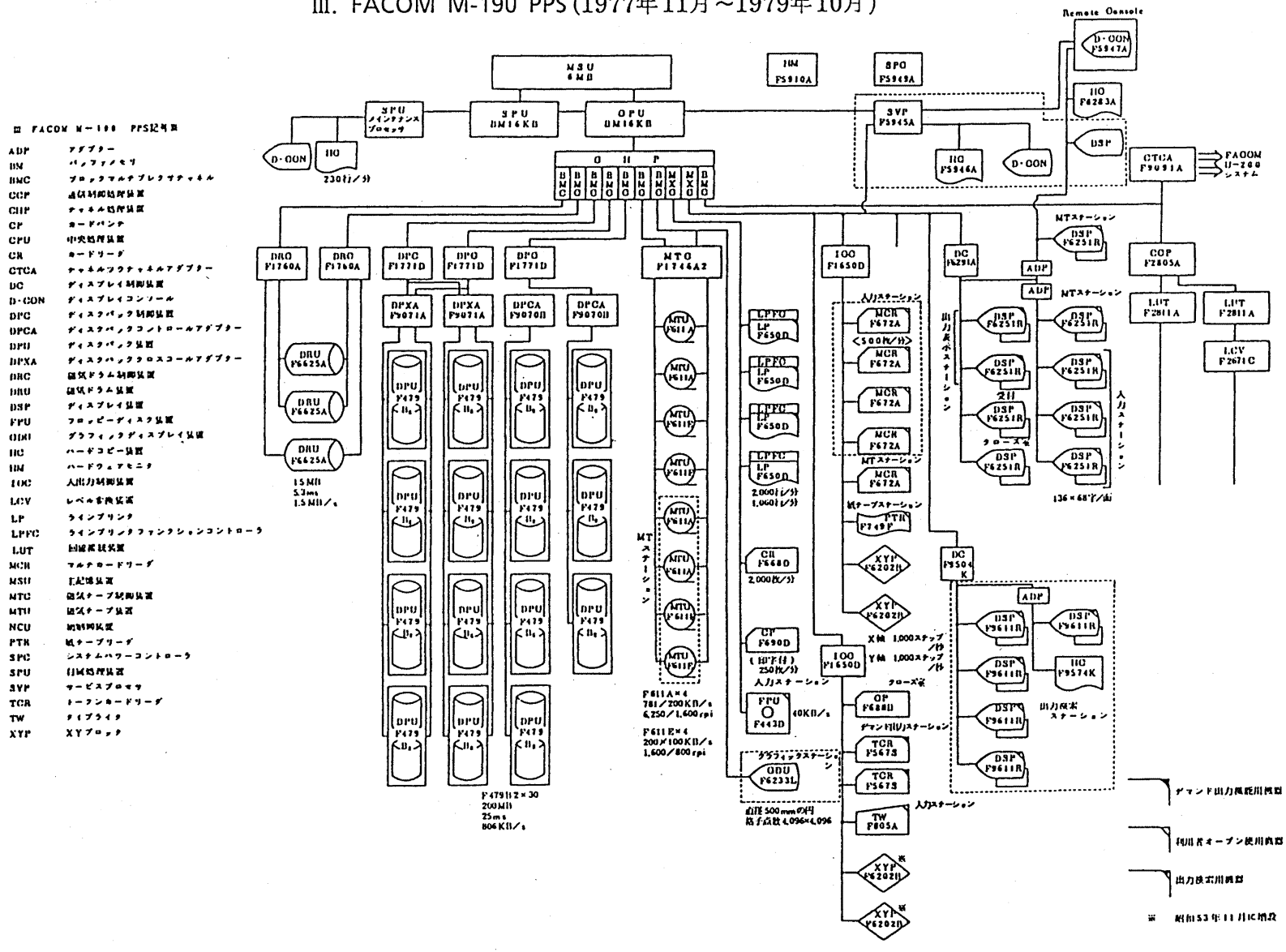
I. FACOM 230-60 システム (1969年3月～1974年8月)



II. FACOM 230-75 PPS (1974年9月～1977年9月)



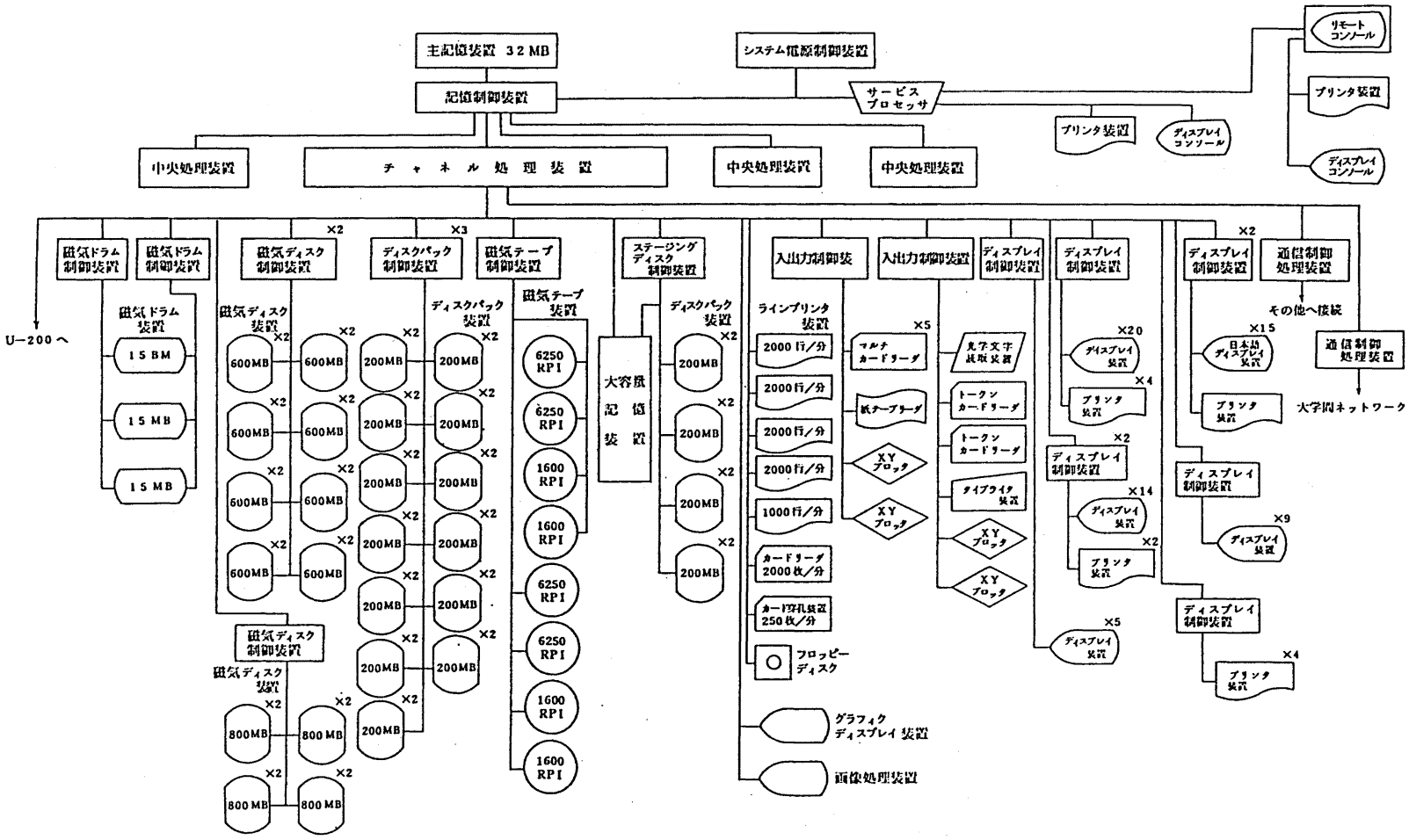
III. FACOM M-190 PPS (1977年11月～1979年10月)



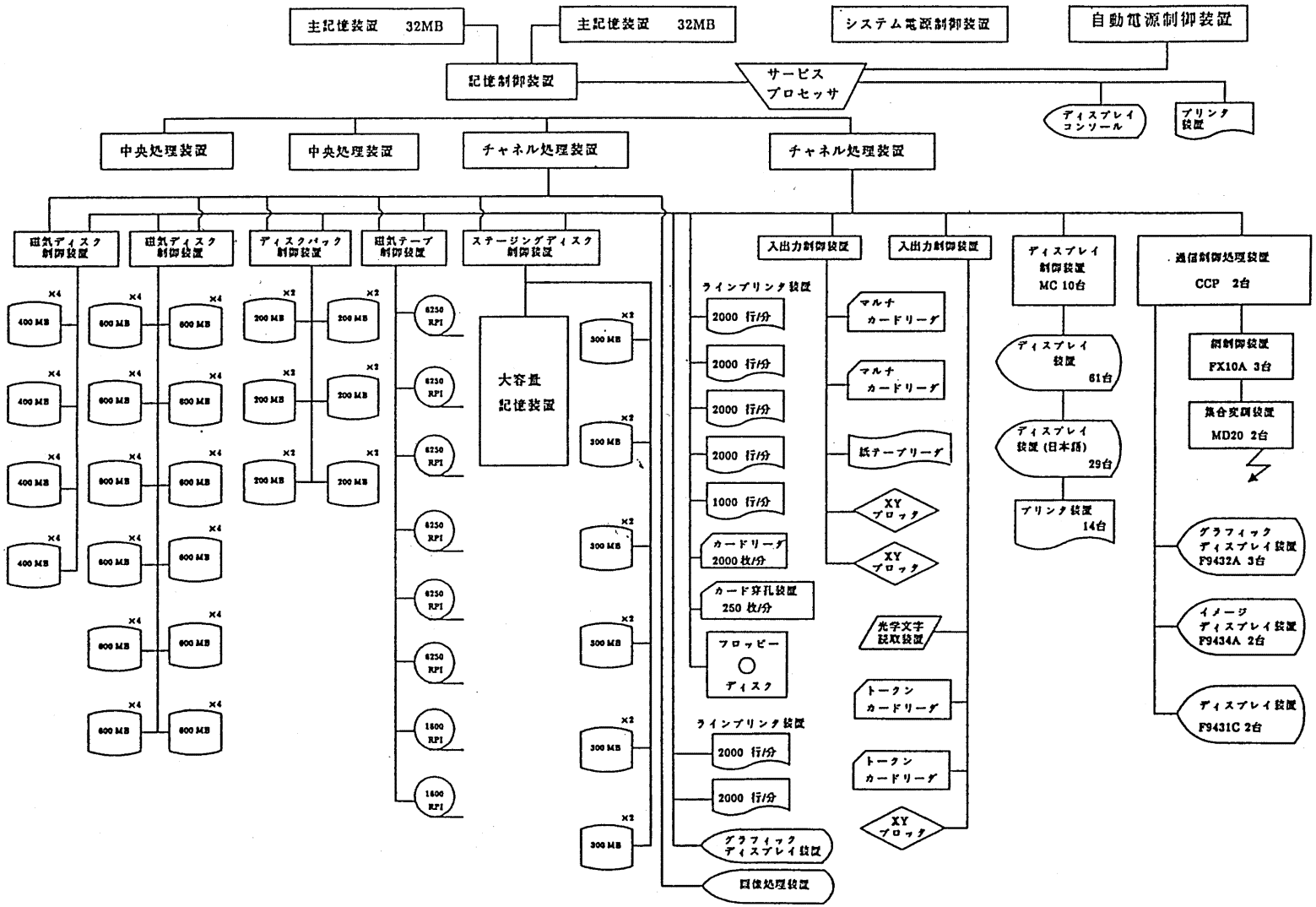
Ⅲ FACOM M-190 PPS記号表

ADP	アダプター
BM	バッファメモリ
BMC	ブロックマルチプレクサチャネル
CCP	通信制御処理装置
CHP	チャネル処理装置
CP	カードパンチ
CPU	中央処理装置
CR	カードリーダ
CTCA	チャネルツウチャネルアダプター
DC	ディスプレイ制御装置
D-CON	ディスプレイコンソール
DPC	ディスクパック制御装置
DPCA	ディスクパックコントロールアダプター
DPU	ディスクパック装置
DPXA	ディスクパッククロスコールアダプター
DRC	磁気ドラム制御装置
DRU	磁気ドラム装置
DSP	ディスプレイ装置
FPU	フロッピーディスク装置
GDU	グラフィックディスプレイ装置
HIO	ハードコピー装置
HM	ハードウェアモニタ
IOC	入出力制御装置
LCV	レベル変換装置
LP	ラインプリンタ
LPFC	ラインプリンタファンクションコントローラ
LUT	回線接続装置
MCR	マルチカードリーダ
MSU	主記憶装置
MTC	磁気テープ制御装置
MTU	磁気テープ装置
NCU	網制御装置
PTR	紙テープリーダ
SPC	システムパワーコントローラ
SPU	付属処理装置
SVP	サービスプロセッサ
TCR	トークンカードリーダ
TW	タイプライタ
XYP	XYプロッタ

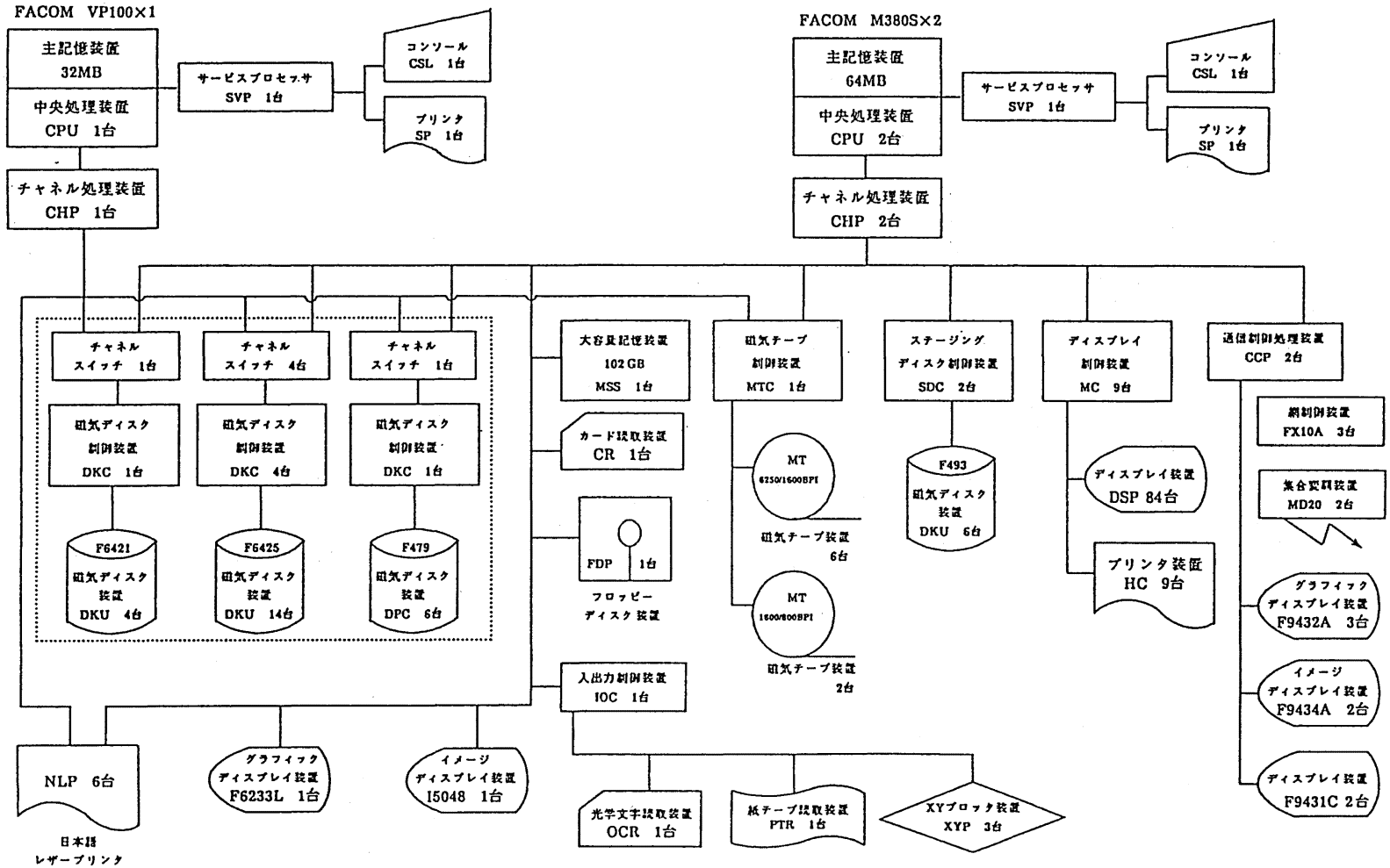
Ⅳ. FACOM M-200 システム (1979年11月～1983年7月)



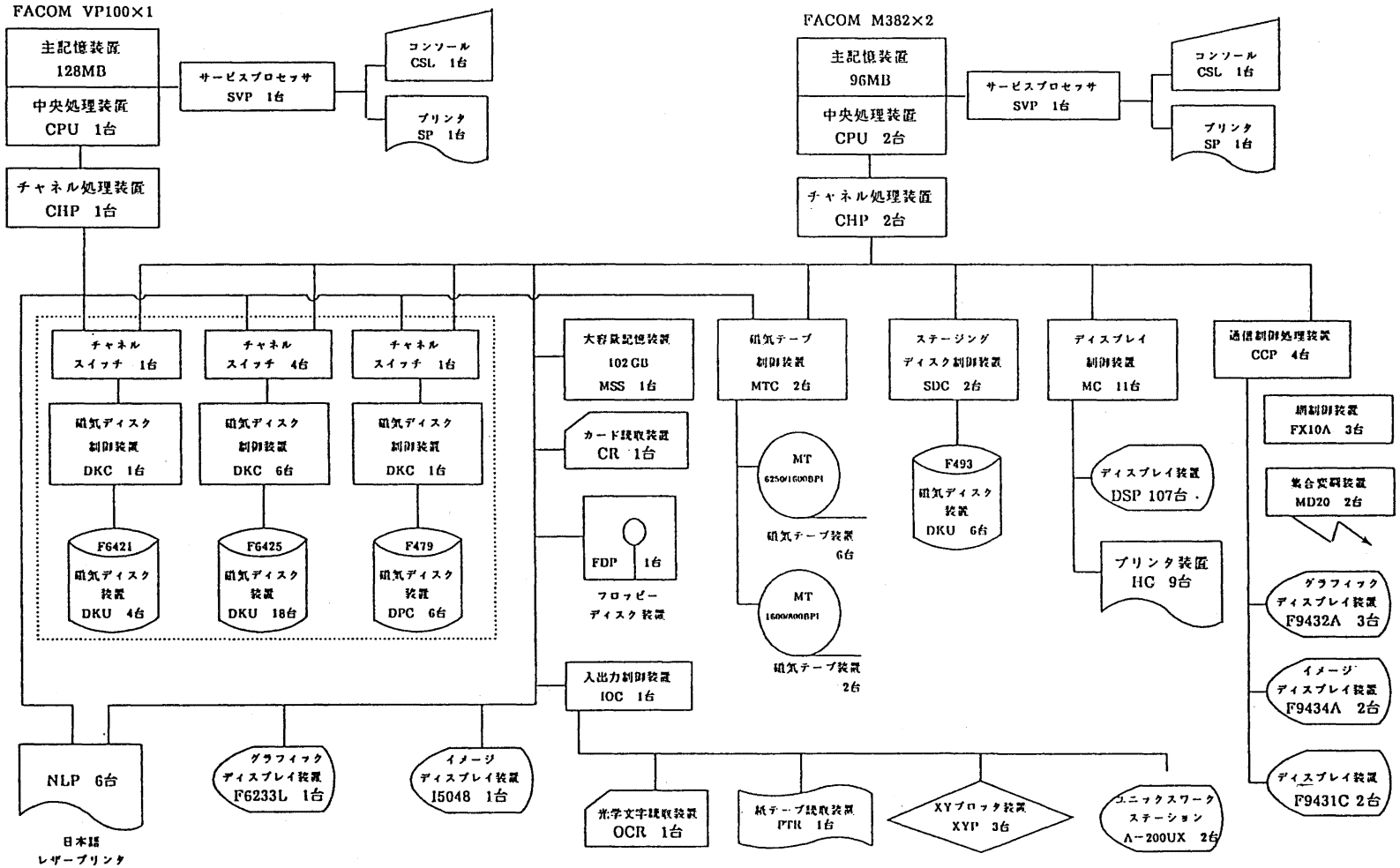
V. FACOM M-382 システム (1983年8月～1985年12月)



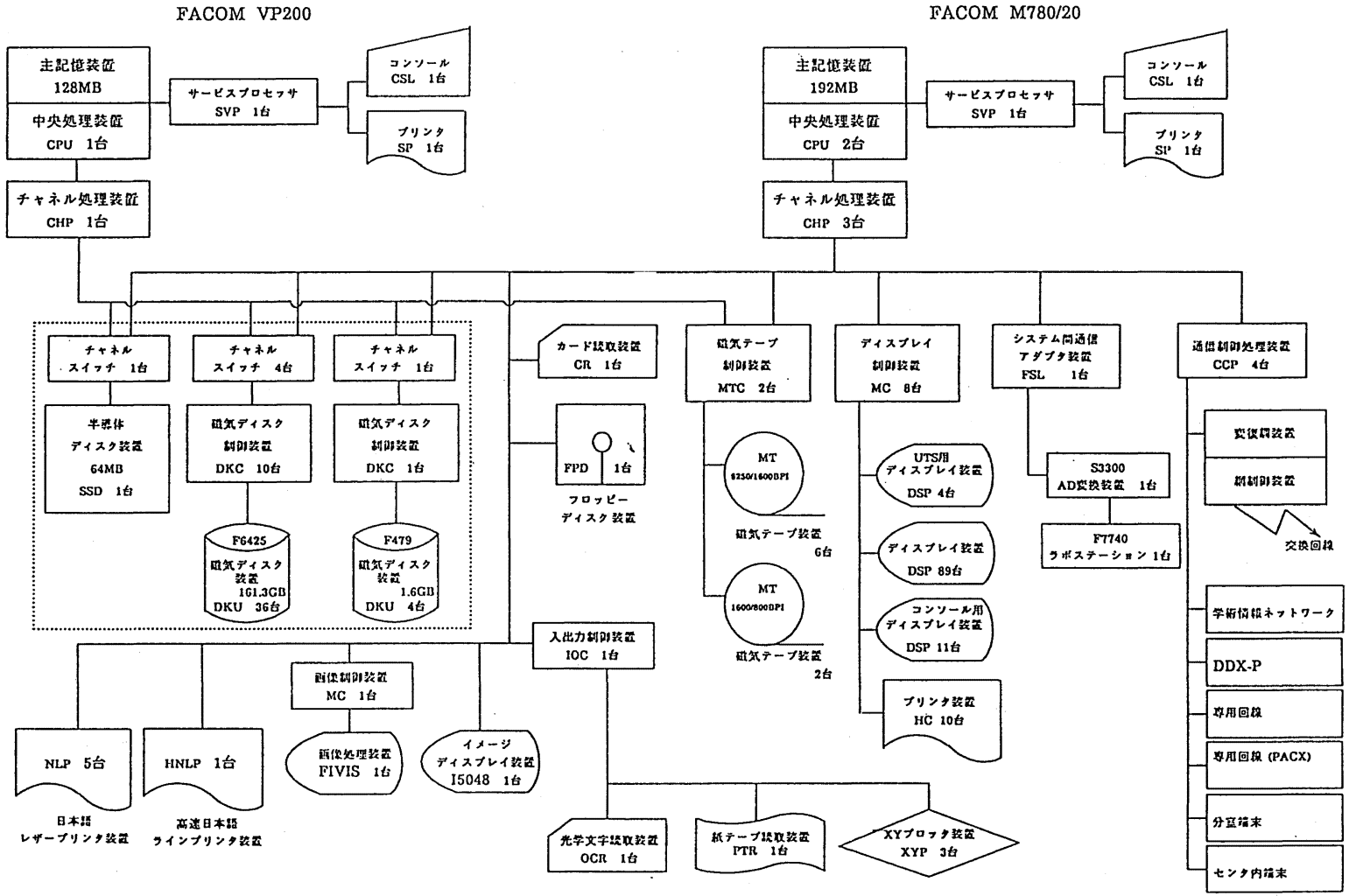
Ⅵ. FACOM M380S, FACOM VP-100 システム
(1986年1月～1986年10月)



Ⅶ. FACOM M-382, FACOM VP-100 システム
(1986年11月～1987年7月)

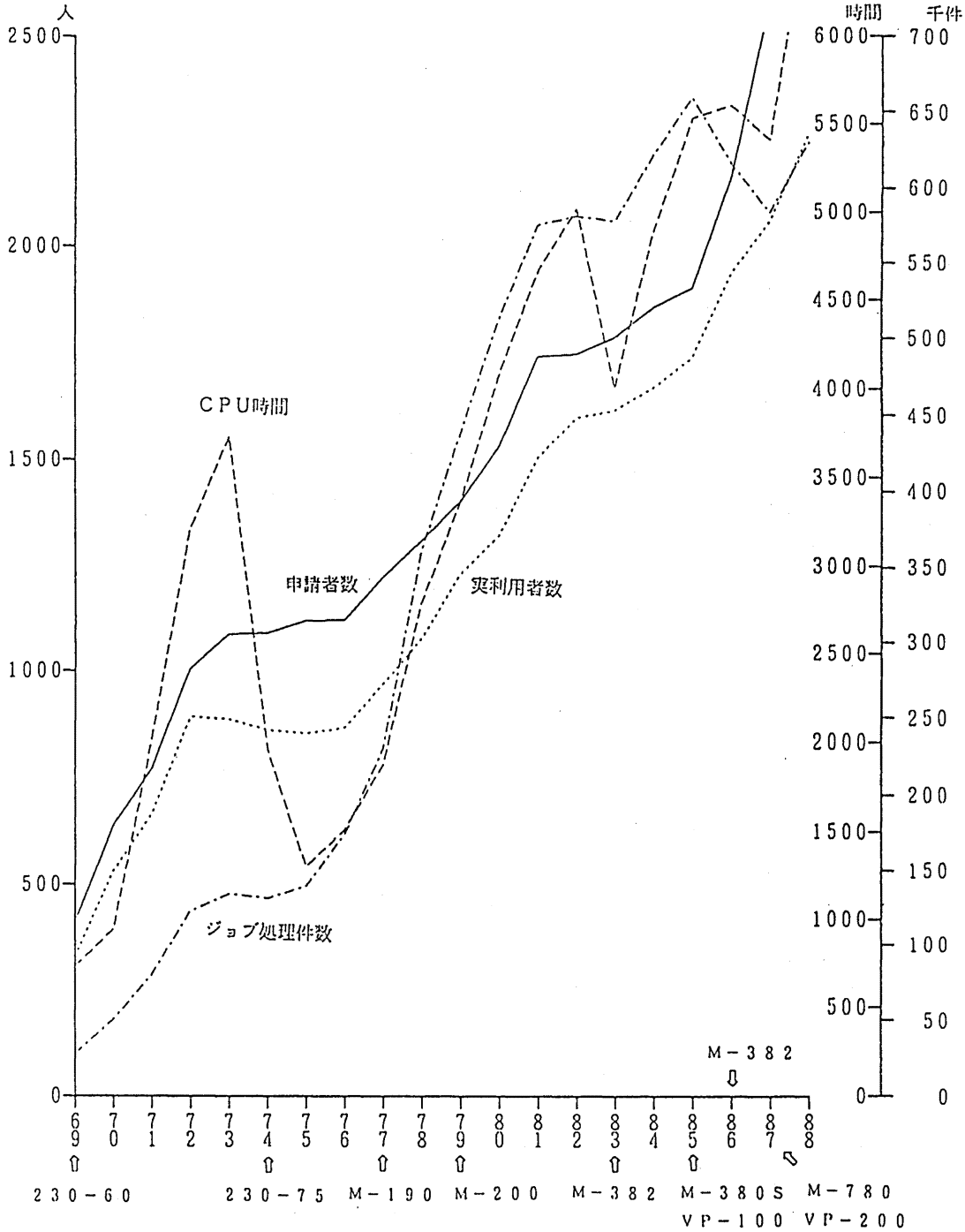


Ⅷ. FACOM M-780, FACOM VP-200 システム
(1987年8月～)

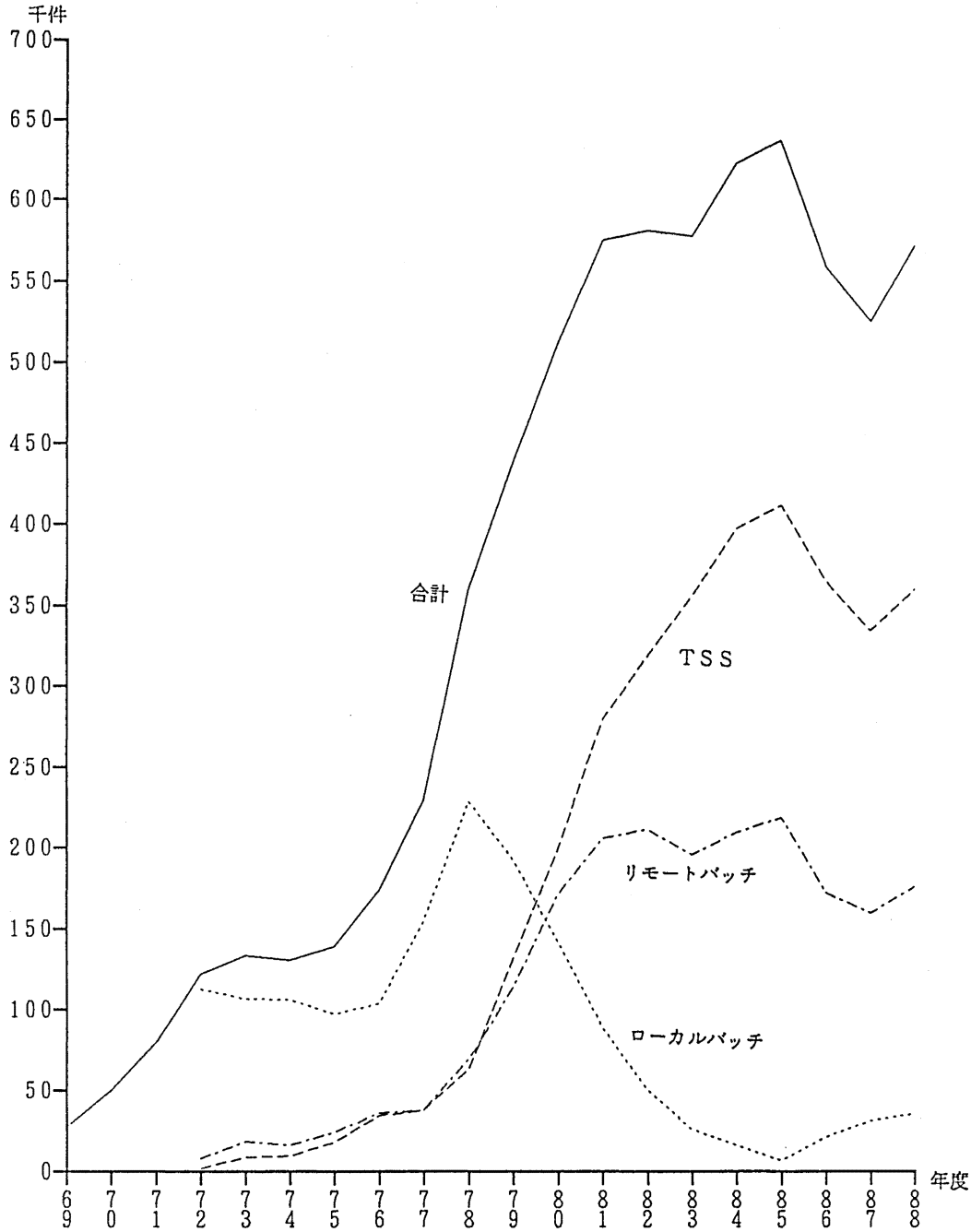


センター２０年の利用統計

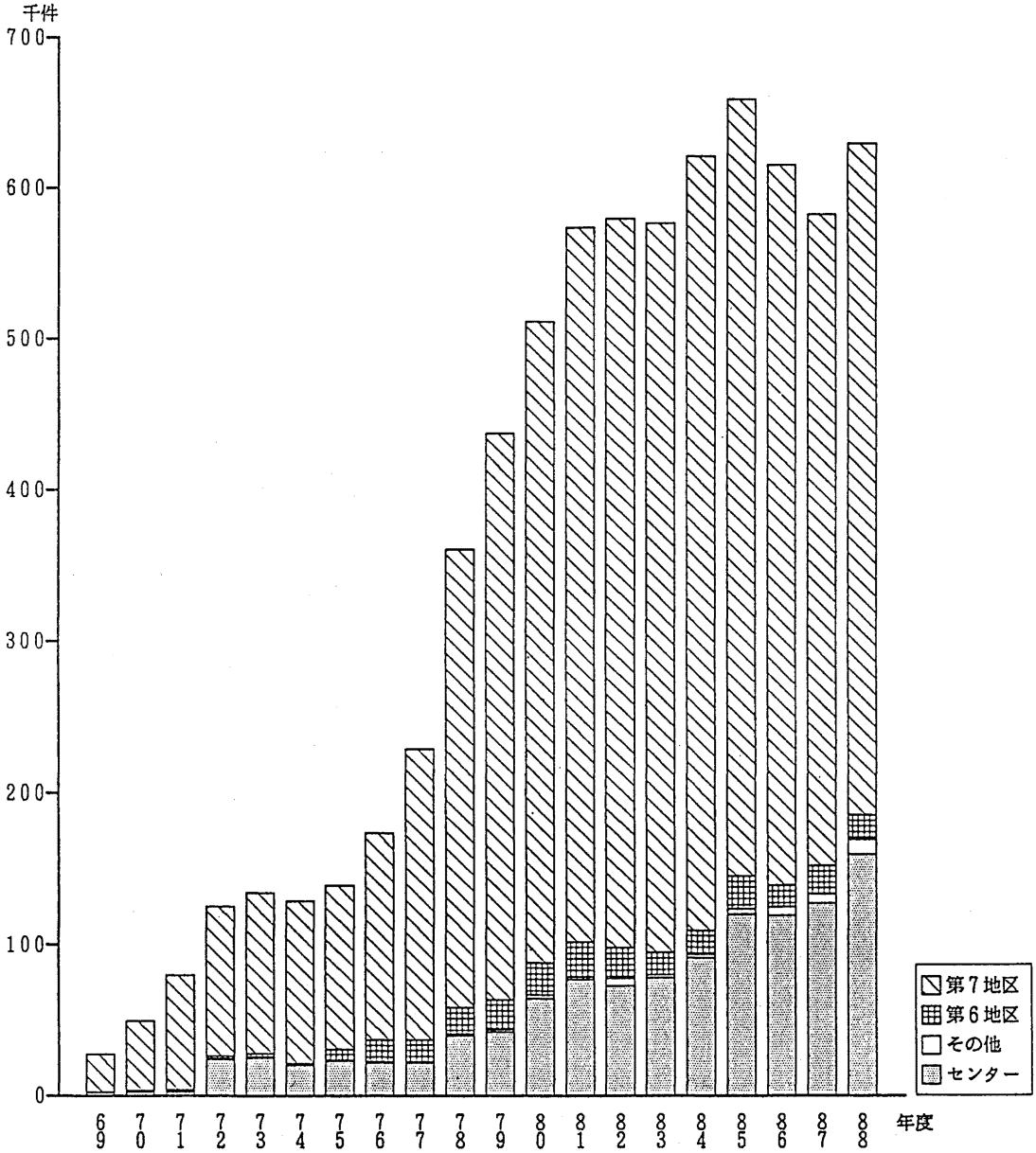
利用者，ＣＰＵ時間，処理件数の推移



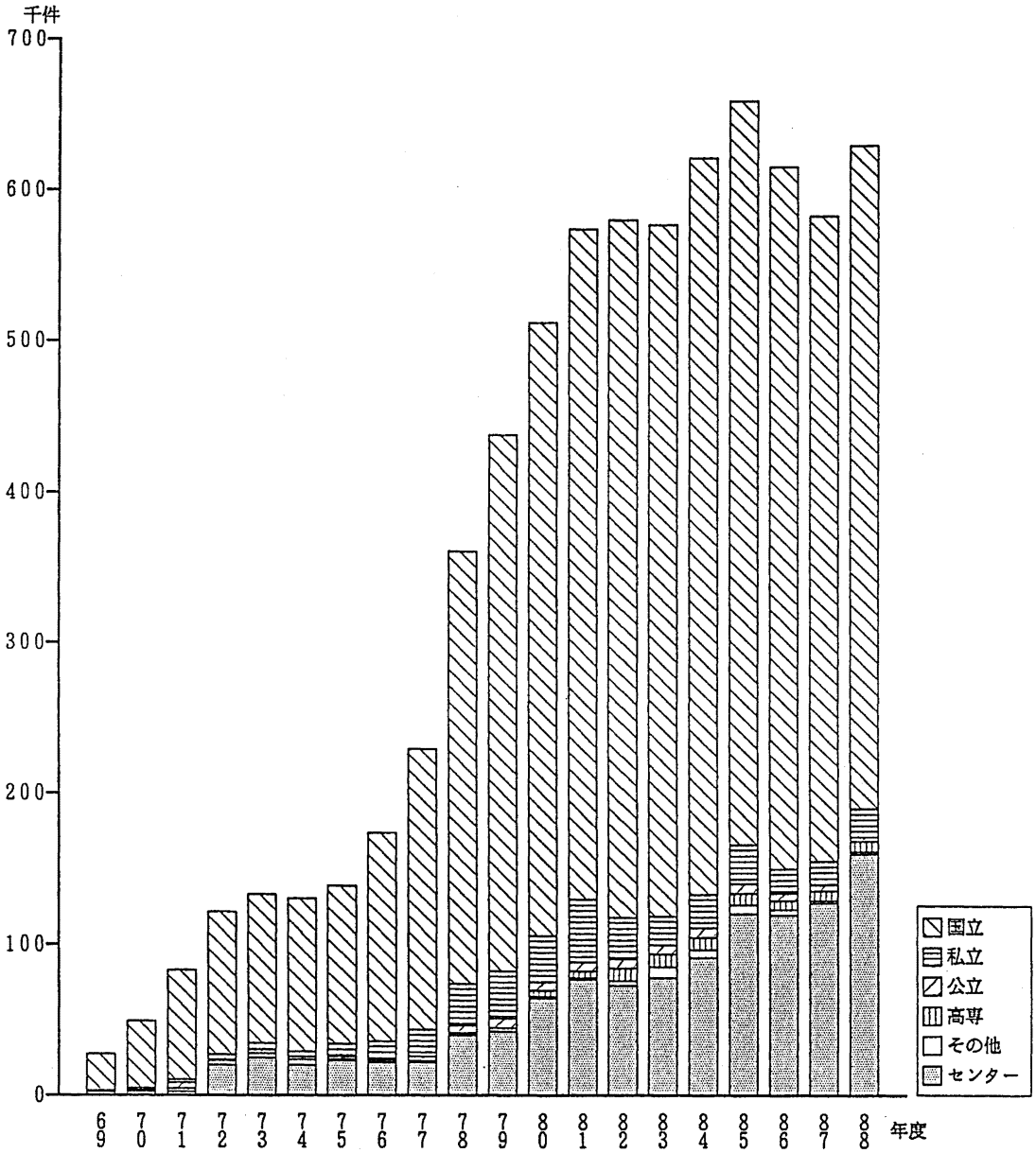
汎用計算機の処理件数の推移（ジョブ区分別）



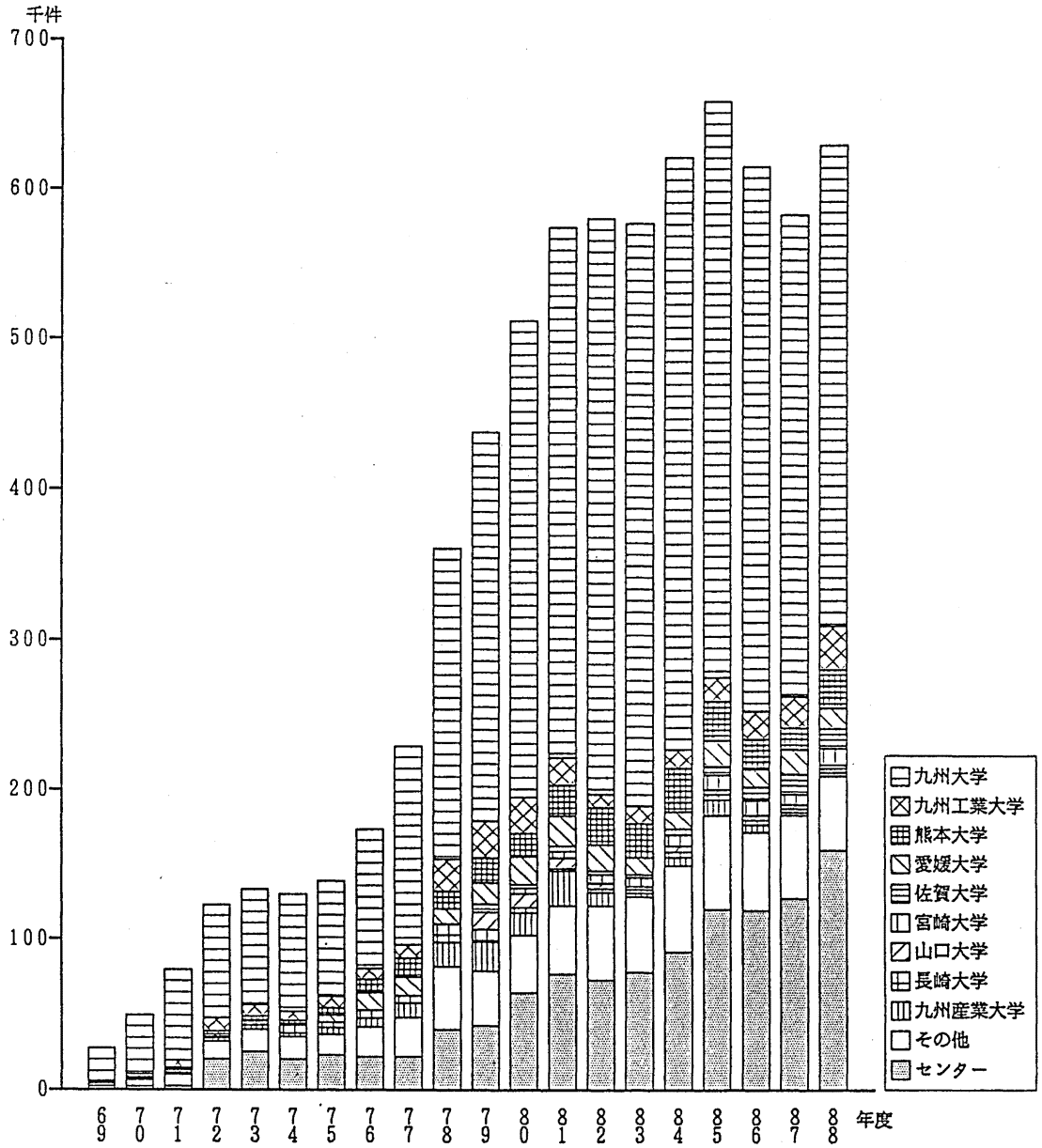
ジョブ処理件数の推移（地区別）



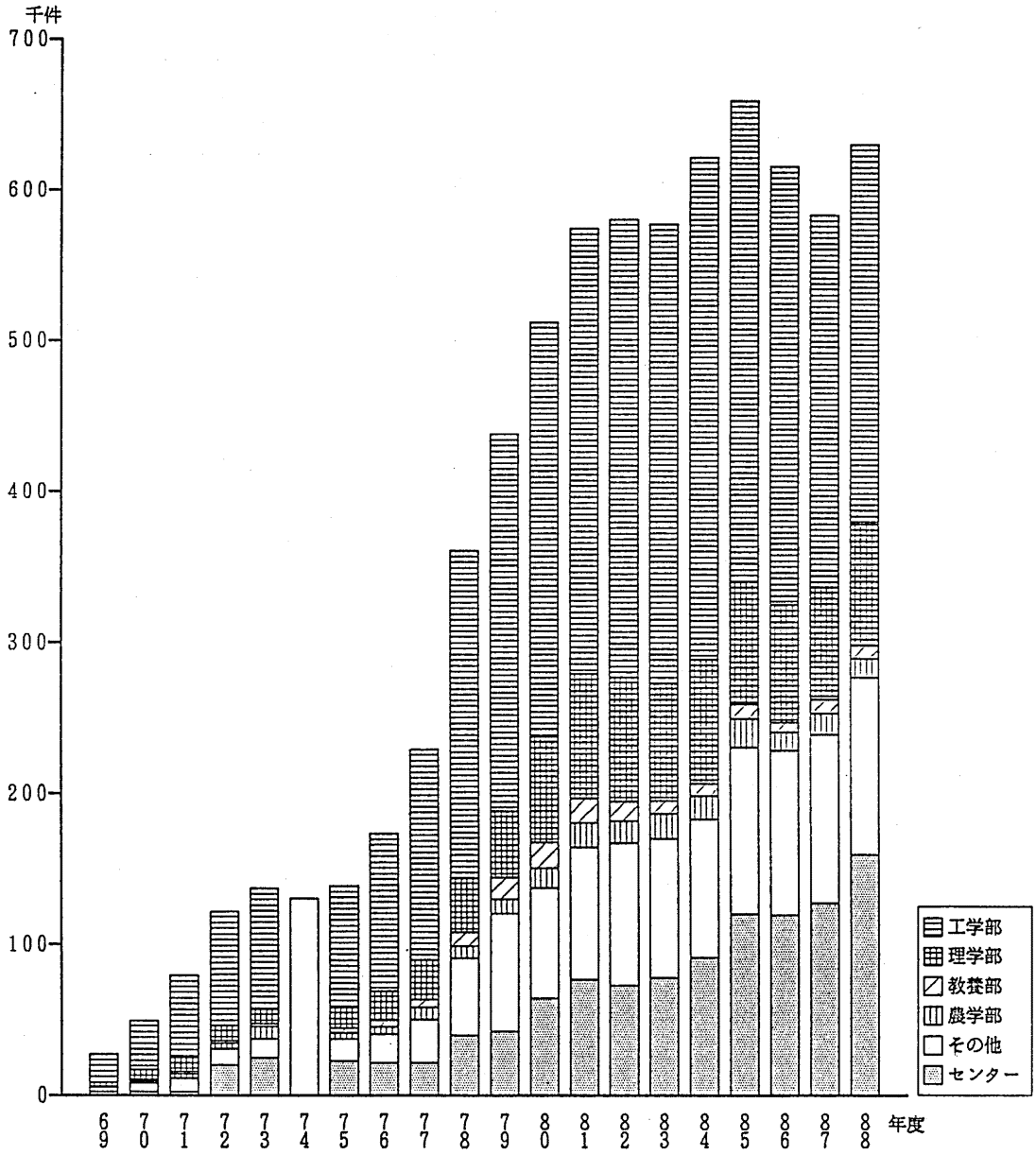
ジョブ処理件数の推移（学校別）



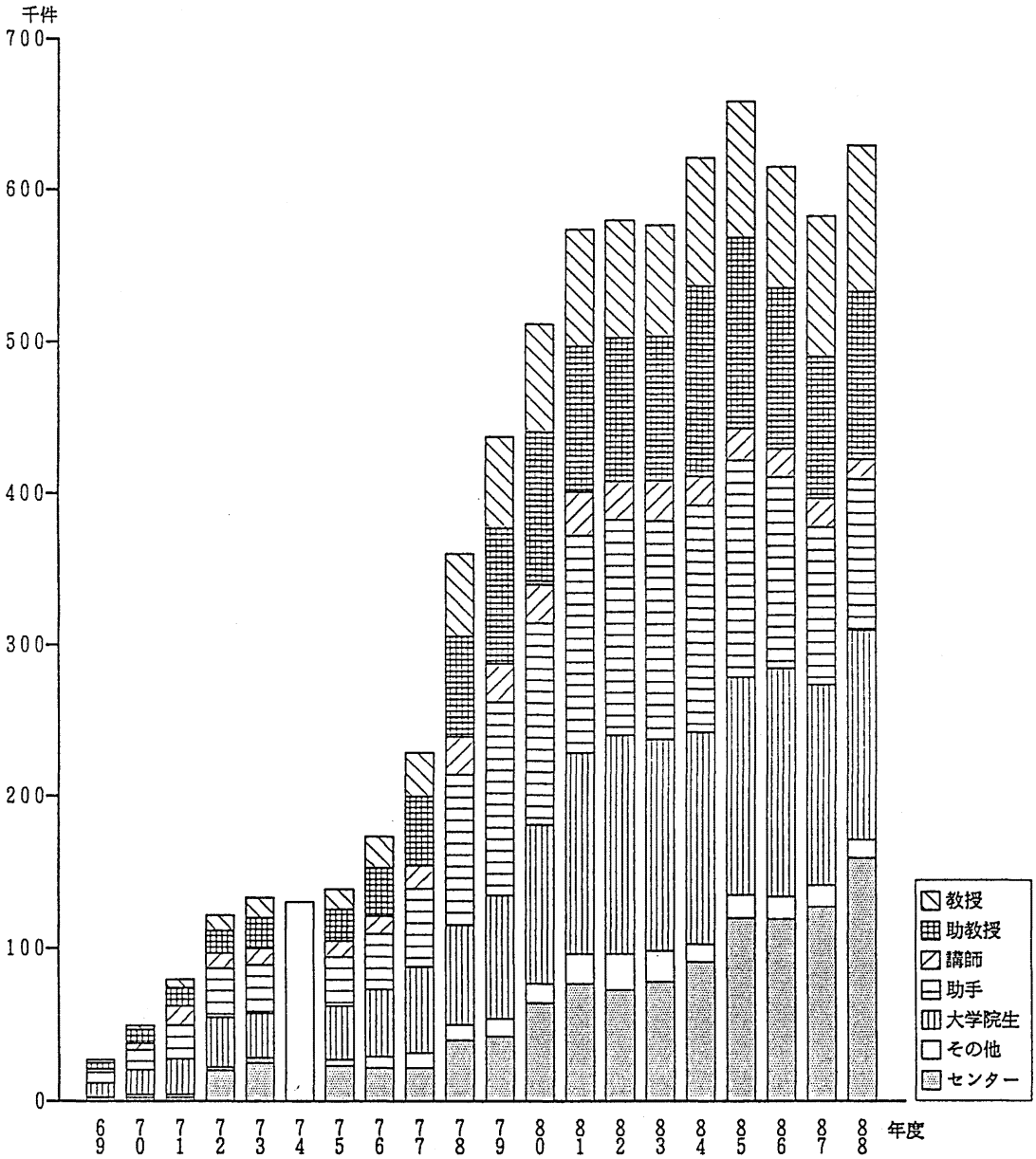
ジョブ処理件数の推移（大学別）



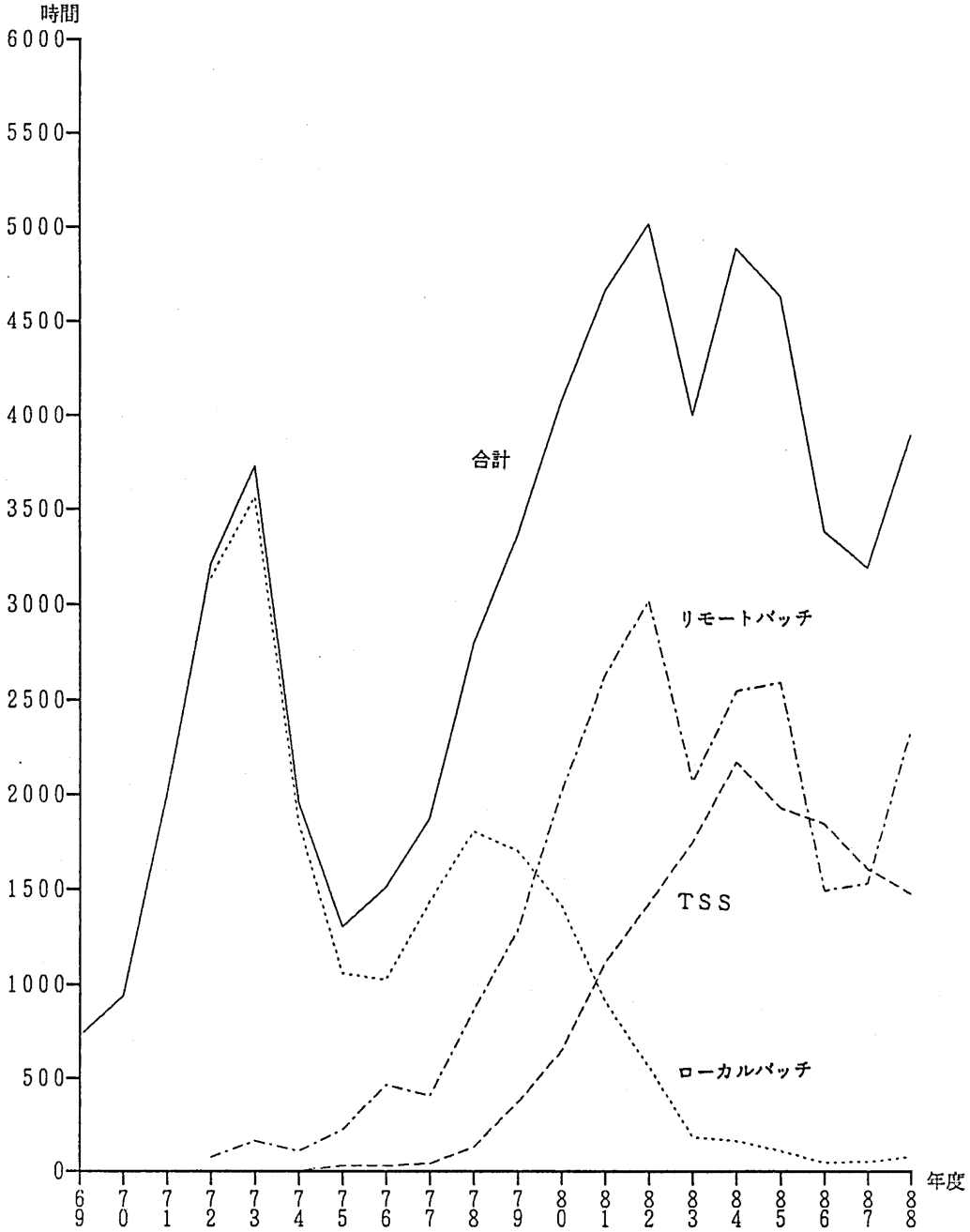
ジョブ処理件数の推移（学部別）



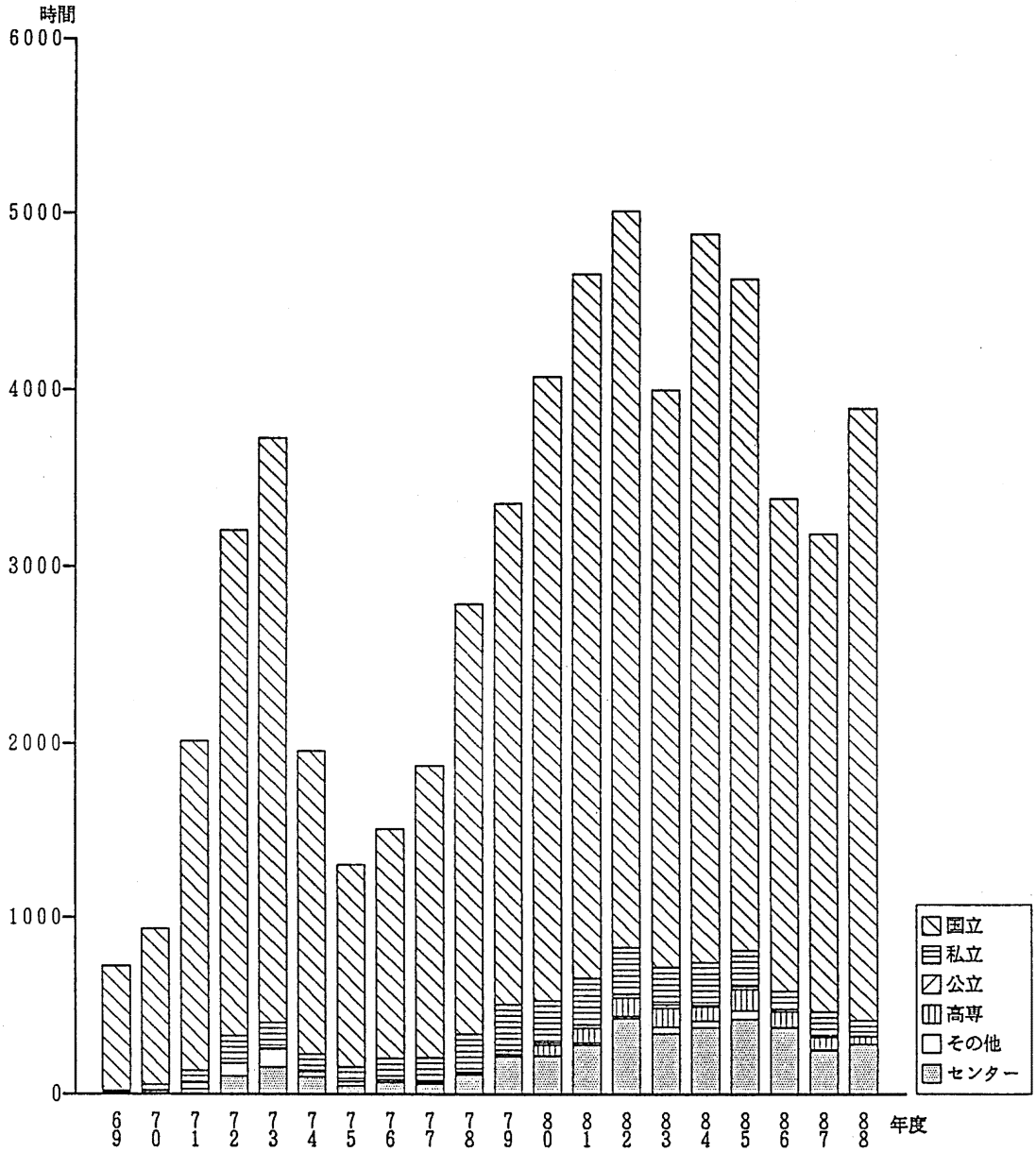
ジョブ処理件数の推移（職種別）



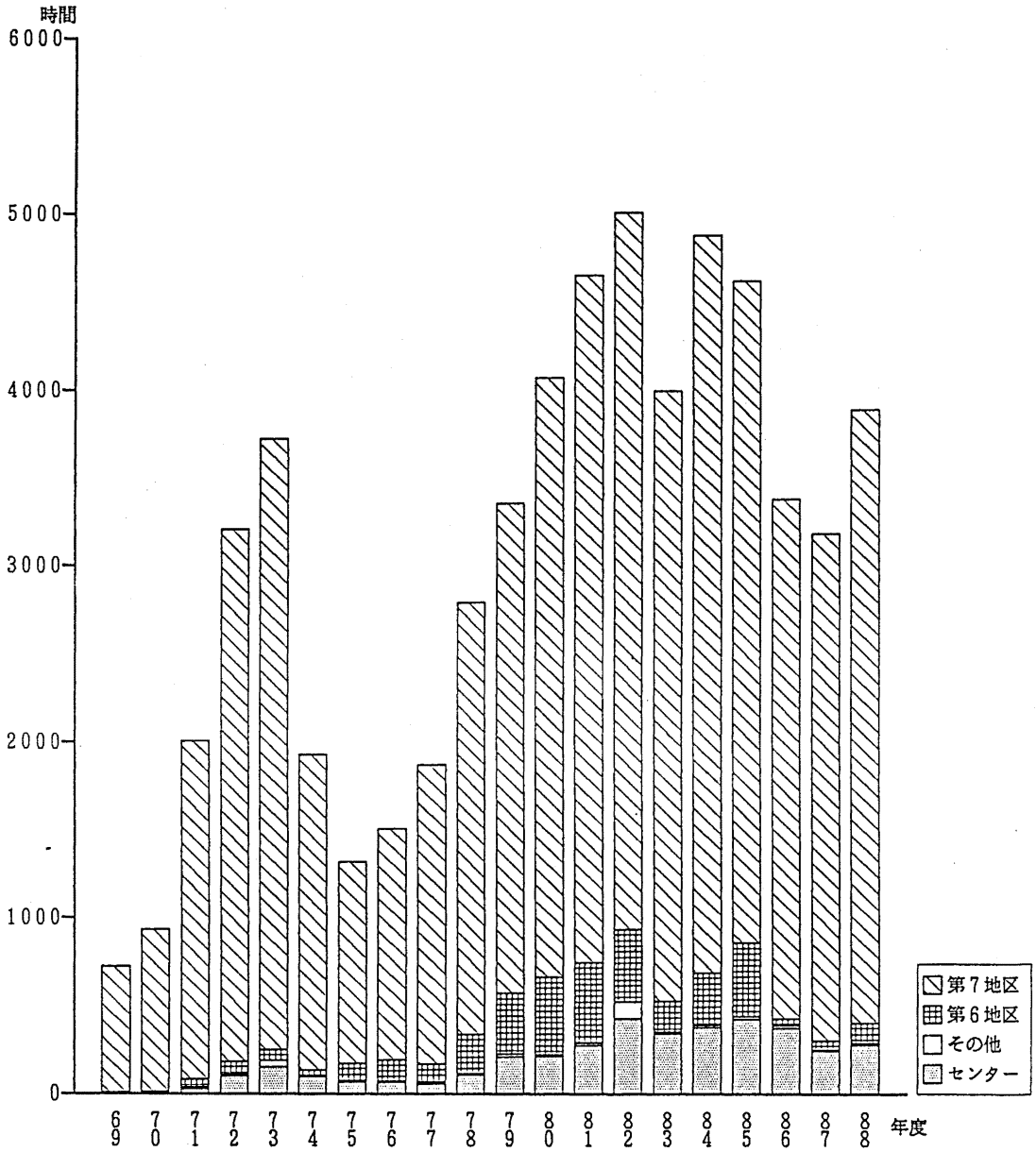
汎用計算機のＣＰＵ時間の推移（ジョブ区分別）



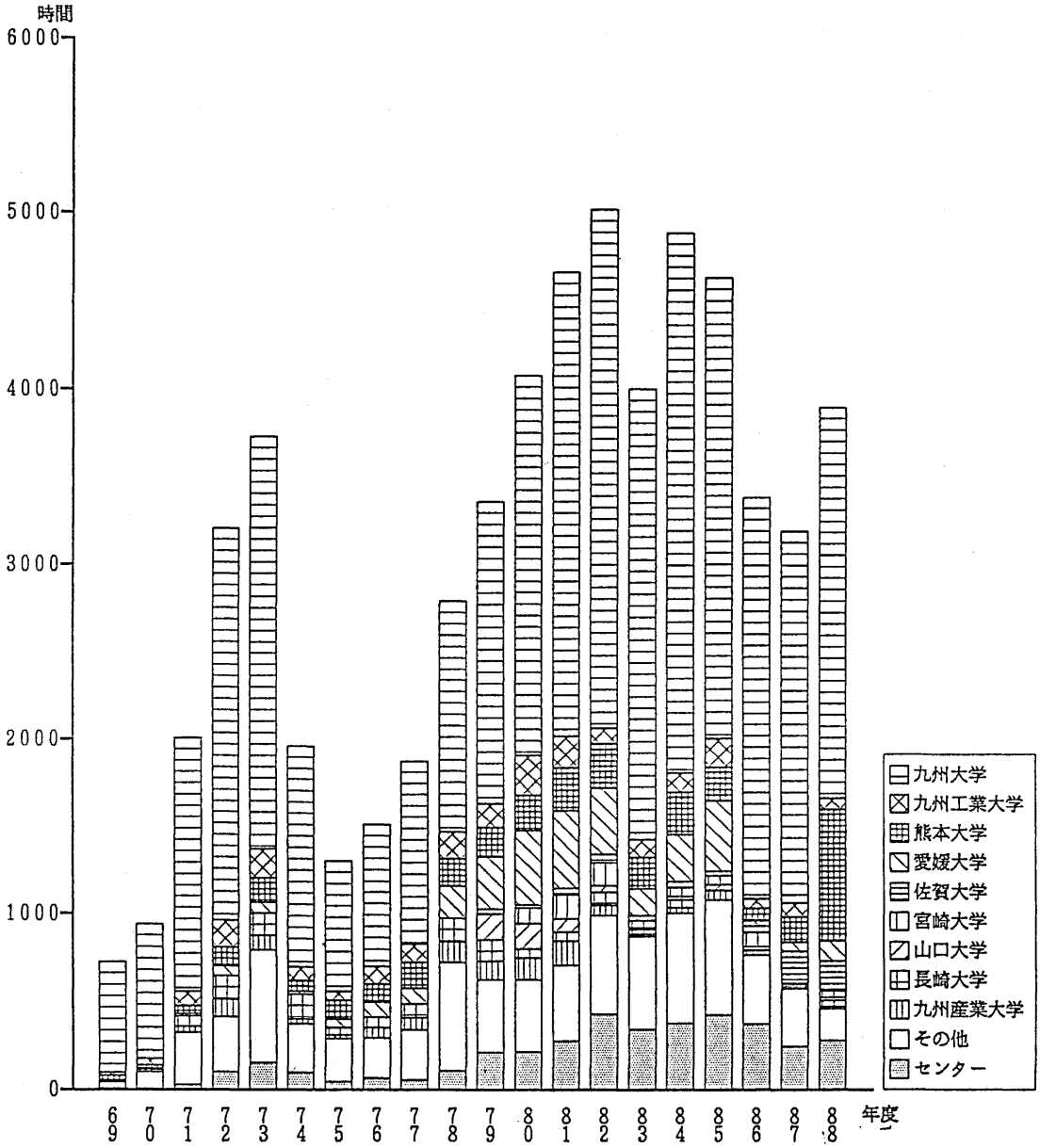
ＣＰＵ時間の推移（学校別）



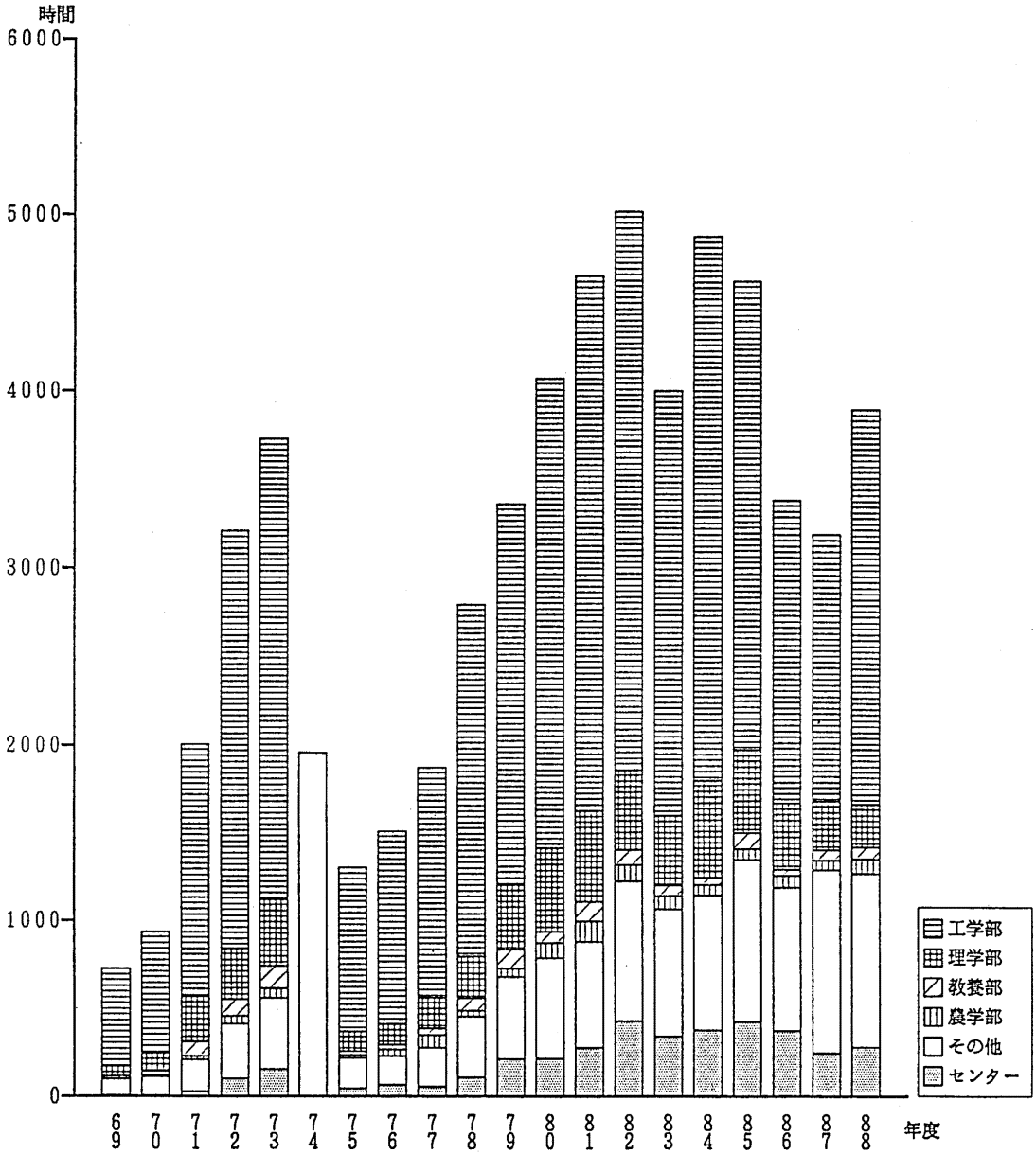
ＣＰＵ時間の推移（地区別）



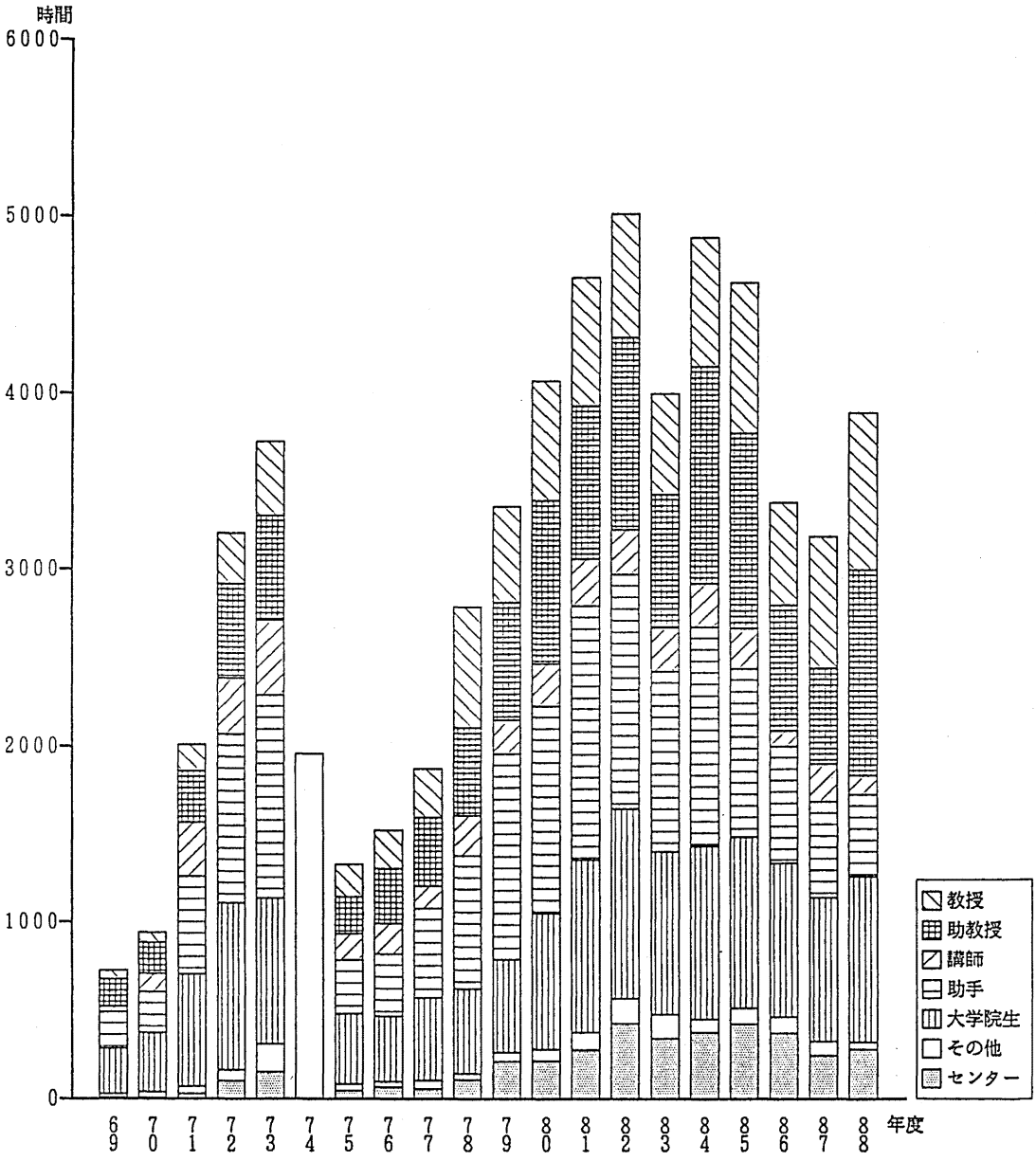
ＣＰＵ時間の推移（大学別）



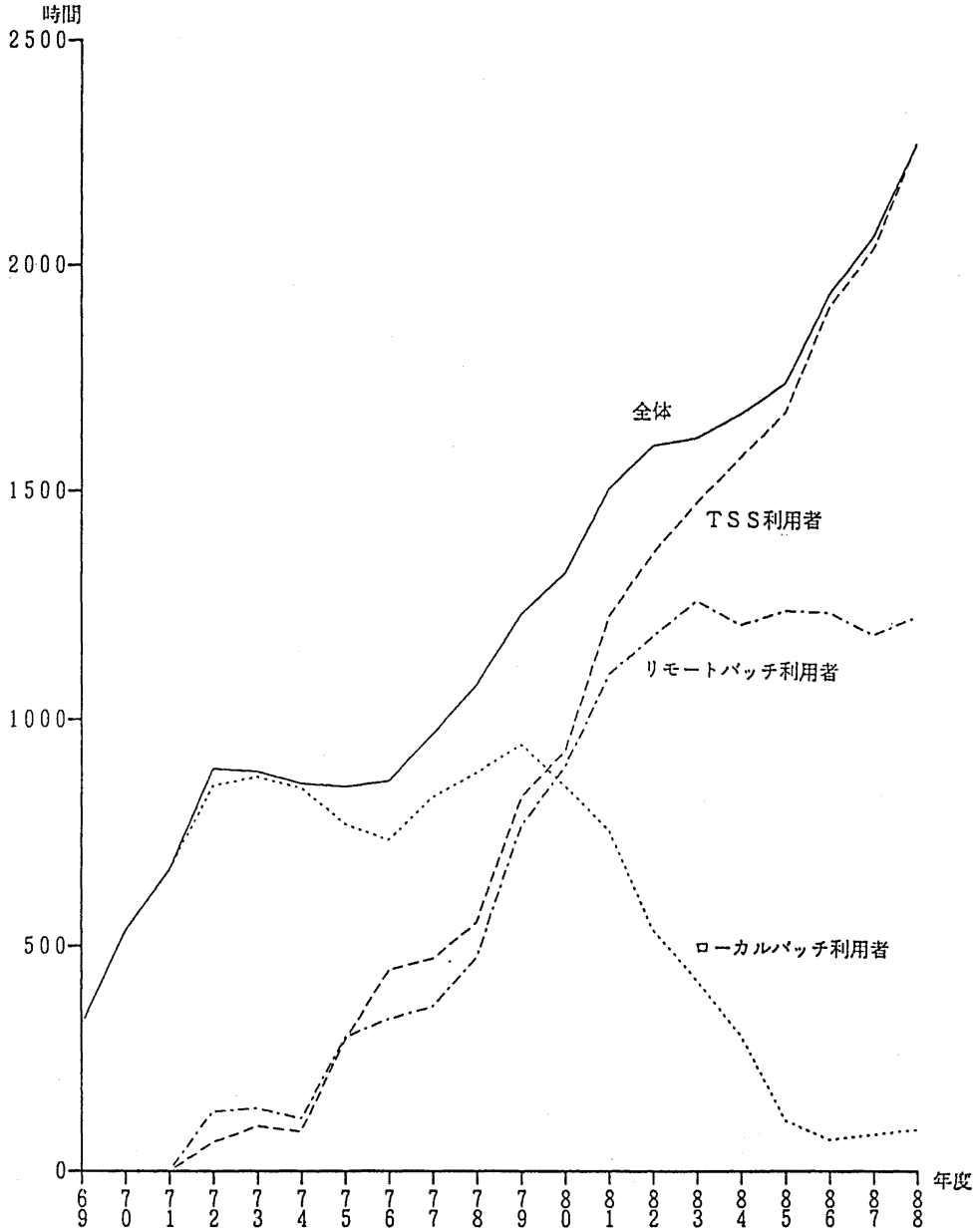
ＣＰＵ時間の推移（学部別）



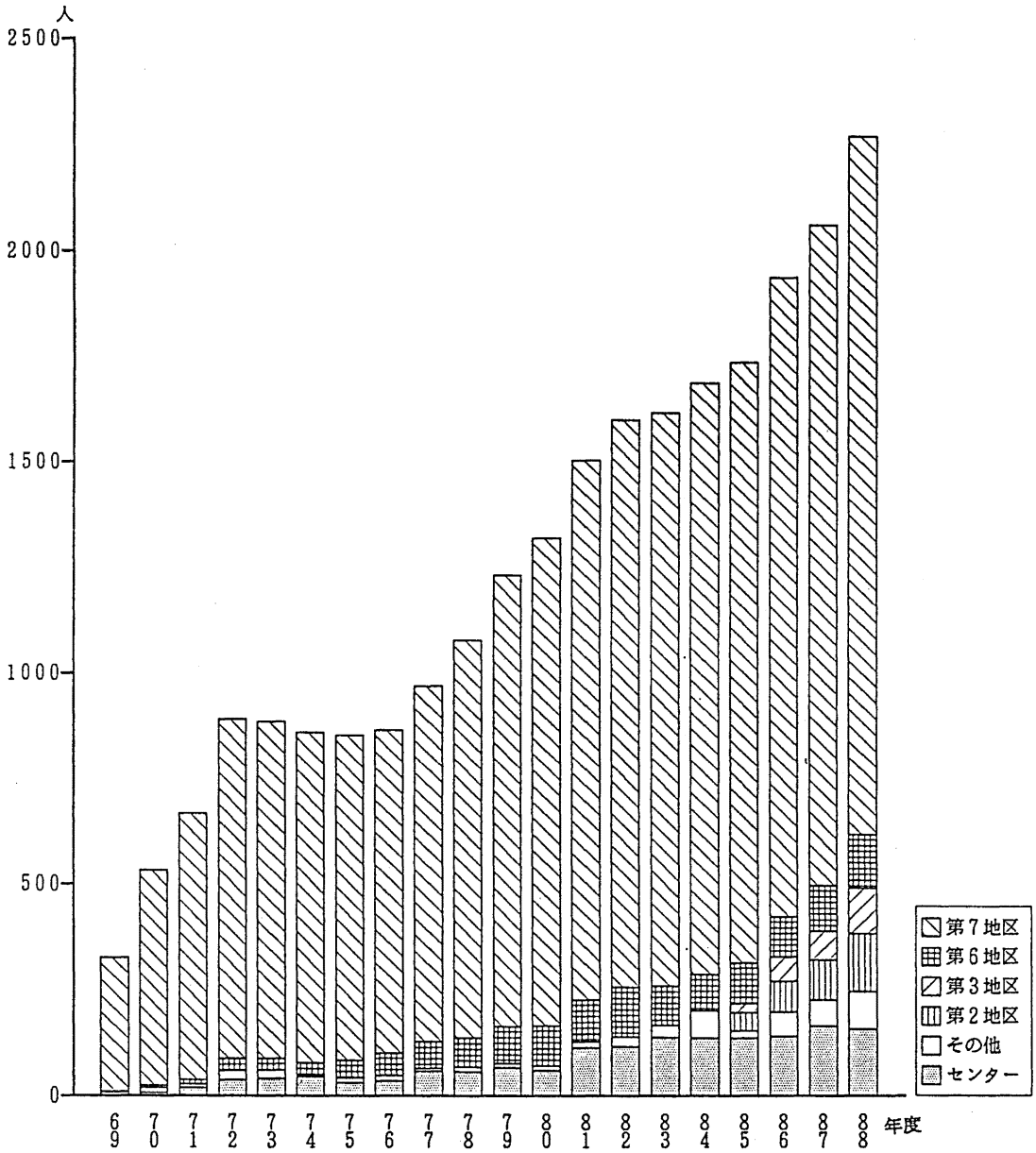
ＣＰＵ時間の推移（職種別）



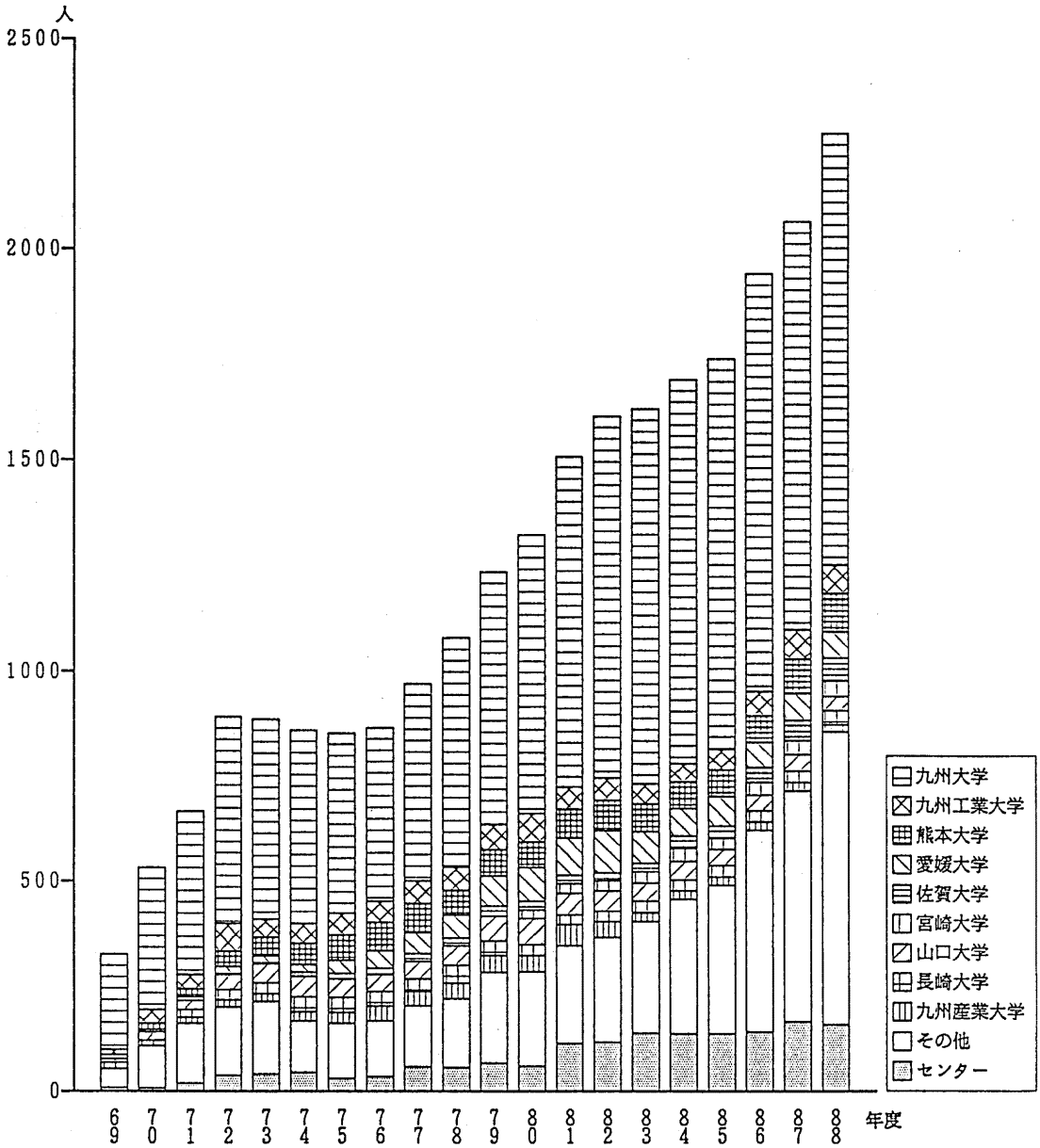
実利用者の推移（ジョブ区分別）



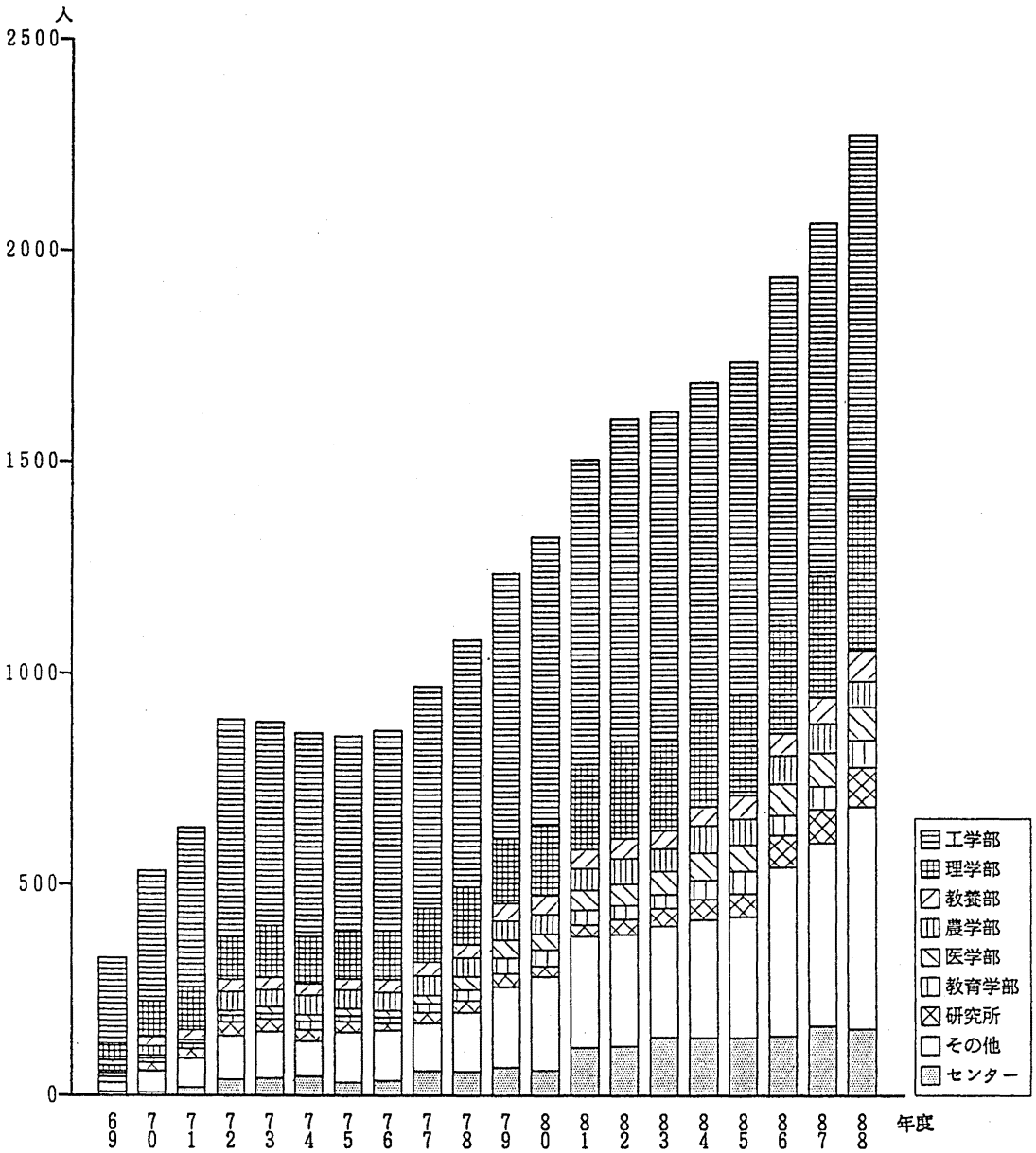
実利用者数の推移（地区別）



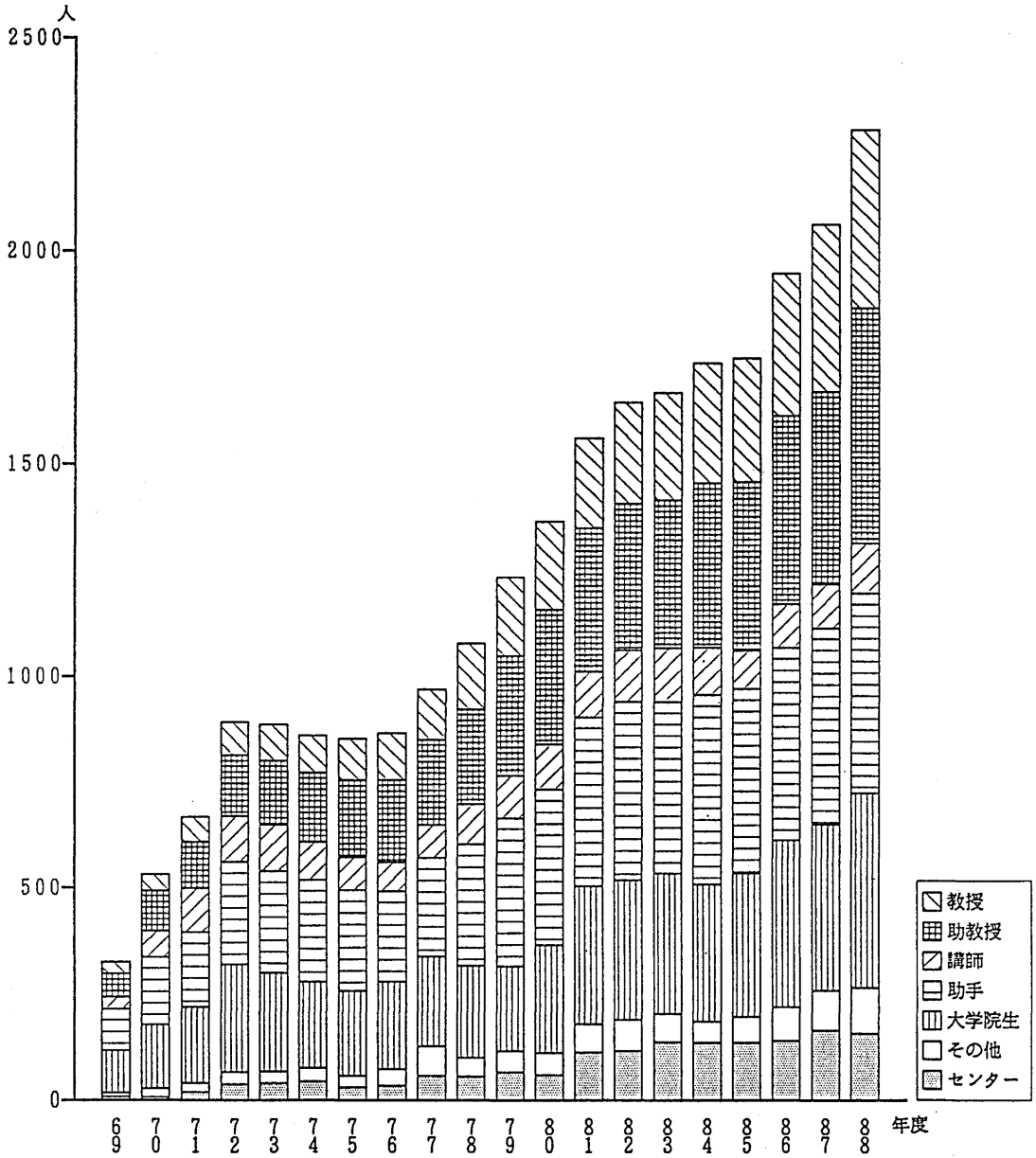
実利用者の推移（大学別）


人
2500
2000
1500
1000
500
0
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
年度
九州大学
九州工業大学
熊本大学
愛媛大学
佐賀大学
宮崎大学
山口大学
長崎大学
九州産業大学
その他
センター

実利用者数の推移（学部別）

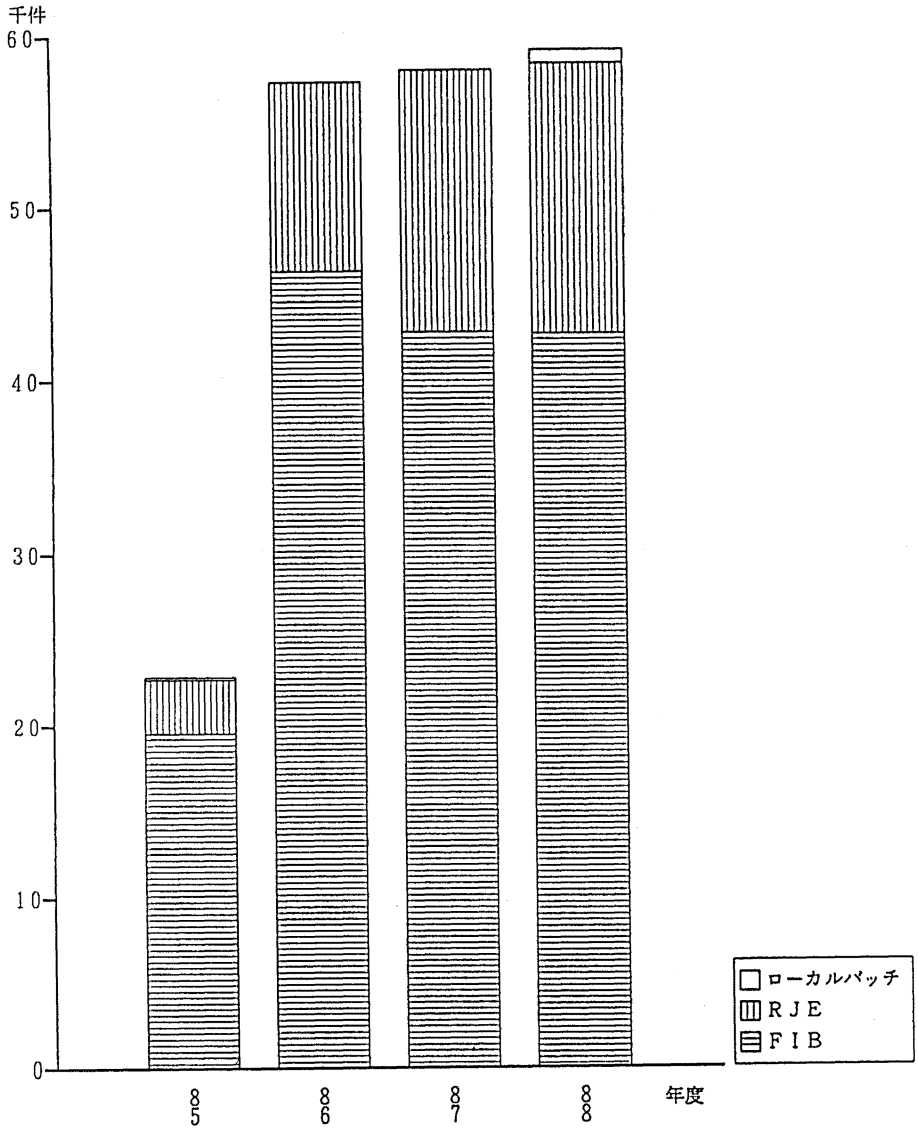


実利用者数の推移（職種別）



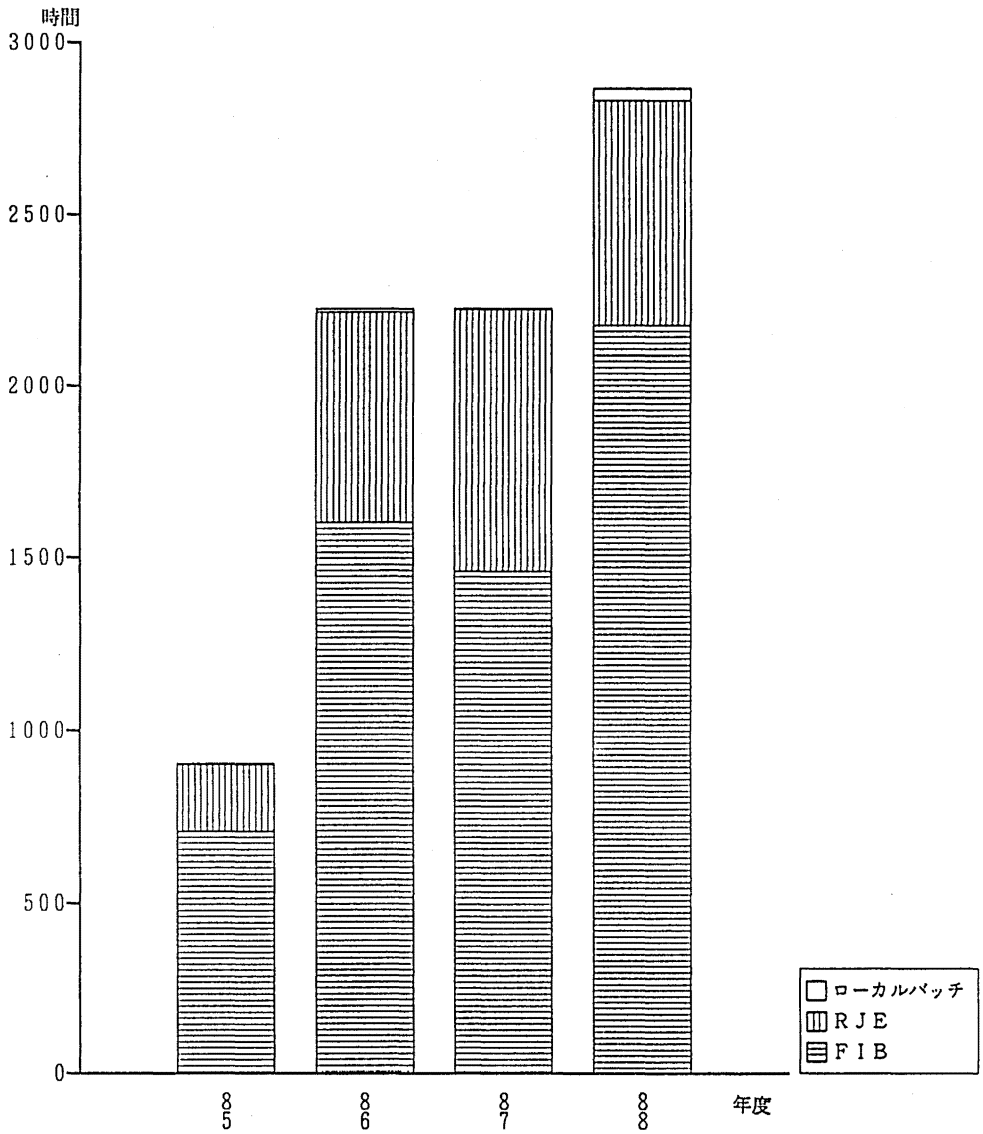
スーパーコンピュータの処理件数の推移

（ジョブ区分別）



スーパーコンピュータのＣＰＵ時間の推移

（ジョブ区分別）



歴代運営委員

(1968.7.1~1970.6.30)

	所属		職名	氏名	備考
委員長	大型計算機センター長		教授	大野克郎	
副委員長	九州大学	工学部	教授	高田勝	
委員	九州大学	経済学部	教授	大屋祐雪	
	九州大学	理学部	教授	北川敏夫	
	九州大学	理学部	教授	工藤昭夫	
	九州大学	理学部	教授	三角省三	
	九州大学	医学部	助教授	森博愛	
	九州大学	工学部	教授	清水浩	
	九州大学	工学部	教授	田町常夫	
	九州大学	農学部	助教授	土屋圭造	
	九州大学	教養部	教授	上田幾彦	
	九州大学	応力研	助教授	清水茂俊	
	東京大学	工学部	教授	森口繁一	
	広島大学	理学部	教授	山本純恭	
	山口大学	文理学部	教授	谷崎茂俊	
	九州工業大学	工学部	教授	井上順吉	
	熊本大学	工学部	教授	松山公一	
	九州大学	事務局	事務局長	山崎両三郎	

(1970.7.1~1972.4.30)

	所属		職名	氏名	備考
委員長	大型計算機センター長		教授	大野克郎	~1972.3.31
委員長	大型計算機センター長		教授	高田勝	1972.4.1~
副委員長	九州大学	工学部	教授	高田勝	~1972.3.31
委員	九州大学	教育学部	助教授	狩野素朗	
	九州大学	理学部	教授	北川敏男	
	九州大学	理学部	教授	工藤昭夫	
	九州大学	理学部	教授	広田栄治	
	九州大学	薬学部	助教授	清水博	~1970.7.31
	九州大学	薬学部	助教授	後藤茂	1970.8.1~
	九州大学	工学部	教授	清水浩	
	九州大学	工学部	教授	田町常夫	
	九州大学	農学部	助教授	土屋圭造	
	九州大学	教養部	教授	上田幾彦	~1971.7.31
	九州大学	教養部	教授	竹田宏	1971.8.1~
	九州大学	応力研	助教授	清水茂俊	~1971.6.15

九州大学	応力研	教授	川建和雄	1971.6.16
東京大学	工学部	教授	森口繁一	
広島大学	理学部	教授	山本純恭	
山口大学	文理学部	教授	谷崎茂俊	
九州工業大学	工学部	教授	井上順吉	
熊本大学	工学部	教授	松山公一	
九州大学	事務局	事務局長	山崎両三郎	~1971.3.31
九州大学	事務局	事務局長	伊藤政雄	1971.4.1~

(1972.5.1~1974.4.30)

	所属	職名	氏名	備考
委員長	大型計算機センター長	教授	高田勝	
副委員長	九州大学 工学部	教授	田町常夫	
委員	九州大学 法学部	教授	杣正夫	
	九州大学 理学部	教授	藤野精一	
	九州大学 理学部	教授	広田栄治	
	九州大学 理学部	教授	工藤昭夫	
	九州大学 歯学部	教授	山根正次	
	九州大学 工学部	教授	三上操	
	九州大学 工学部	教授	楠浩一郎	
	九州大学 農学部	教授	林勝哉	
	九州大学 教養部	教授	竹田宏	
	九州大学 生産研	教授	宮武修	
	東京大学 工学部	教授	森口繁一	
	広島大学 理学部	教授	山本純恭	
	山口大学 文理学部	教授	谷崎茂俊	
	九州工業大学 工学部	教授	井上順吉	
	熊本大学 工学部	教授	松山公一	
	長崎大学 医学部	教授	佐藤謙助	
	九州大学 事務局	事務局長	伊藤政雄	~1974.3.31
	九州大学 事務局	事務局長	手塚卯津美	1974.4.1~

(1974.5.1~1976.4.30)

	所属	職名	氏名	備考
委員長	大型計算機センター長	教授	高田勝	~1976.3.31
委員長	大型計算機センター長	教授	田町常夫	1976.4.1~
副委員長	九州大学 工学部	教授	田町常夫	~1976.3.31
委員	九州大学 文学部	教授	船津孝行	
	九州大学 理学部	教授	浅野長一郎	
	九州大学 理学部	教授	広田栄治	~1975.12.15

九州大学	理学部	教授	大槻昭一郎	
九州大学	理学部	教授	木田茂夫	1975.12.16~
九州大学	医学部	教授	中村元臣	
九州大学	工学部	教授	江口鉄男	
九州大学	工学部	教授	楠　浩一郎	
九州大学	農学部	教授	林　勝哉	
九州大学	教養部	教授	上田幾彦	
九州大学	応力研	教授	竹松正樹	
京都大学	工学部	教授	西原　宏	
広島大学	理学部	教授	山本純恭	
山口大学	文理学部	教授	谷崎茂俊	
九州工業大学	工学部	教授	井上順吉	
熊本大学	工学部	教授	松山公一	
長崎大学	医学部	教授	佐藤謙助	
九州大学	事務局	事務局長	手塚卯津美	~1976.1.16
九州大学	事務局	事務局長	甲斐安夫	1976.1.17~

(1976.5.1~1978.4.30)

	所属	職名	氏名	備考
委員長	大型計算機センター長	教授	田町常夫	
副委員長	九州大学　工学部	教授	江口鉄男	
委員	九州大学　経済学部	教授	大屋祐雪	
	九州大学　理学部	教授	浅野長一郎	
	九州大学　理学部	教授	木田茂夫	
	九州大学　理学部	教授	河合光路	
	九州大学　薬学部	助教授	吉柳節夫	
	九州大学　工学部	教授	楠　浩一郎	
	九州大学　工学部	教授	石田　誠	
	九州大学　農学部	教授	林　勝哉	
	九州大学　教養部	教授	竹田　宏	
	九州大学　生産研	教授	妹尾泰利	
	京都大学　工学部	教授	西原　宏	
	広島大学　理学部	教授	山本純恭	
	山口大学　文理学部	教授	谷崎茂俊	
	九州工業大学　工学部	教授	吉田　將	~1977.3.31
	九州工業大学　工学部	教授	磯　泰行	1977.6.16~
	熊本大学　工学部	教授	松山公一	
	長崎大学　医学部	教授	佐藤謙助	
	九州大学　事務局	事務局長	甲斐安夫	

(1978.5.1~1980.4.30)

	所属		職名	氏名	備考
委員長	大型計算機センター長		教授	田町常夫	~1980.3.31
委員長	大型計算機センター長		教授	加納省吾	1980.4.1~
副委員長	九州大学	理学部	教授	木田茂夫	
委員	九州大学	教育学部	教授	山内光哉	
	九州大学	理学部	教授	河合光路	
	九州大学	理学部	助教授	上江洲忠弘	
	九州大学	歯学部	教授	栗栖浩二郎	
	九州大学	工学部	教授	吉田將	
	九州大学	工学部	教授	石田誠	
	九州大学	工学部	教授	隈部功	
	九州大学	農学部	教授	林勝哉	
	九州大学	教養部	教授	竹田宏	
	九州大学	応力研	教授	竹松正樹	
	京都大学	工学部	教授	西原宏	
	広島大学	理学部	教授	山本純恭	
	山口大学	工学部	教授	清水茂俊	
	九州工業大学	工学部	教授	磯泰行	
	熊本大学	工学部	教授	松山公一	
	長崎大学	医学部	教授	佐藤謙助	~1979.3.31
	長崎大学	医学部	教授	岡島俊三	1979.5.1~
	福岡女子大学	家政学部	教授	國宗眞	
	九州大学	事務局	事務局長	甲斐安夫	

(1980.5.1~1982.4.30)

	所属		職名	氏名	備考
委員長	大型計算機センター長		教授	加納省吾	
副委員長	九州大学	工学部	教授	吉田將	
委員	九州大学	法学部	教授	井上裕二	
	九州大学	理学部	教授	浅野長一郎	
	九州大学	理学部	助教授	郷信広	
	九州大学	理学部	助教授	上江洲忠弘	
	九州大学	医学部	教授	大村裕	
	九州大学	工学部	教授	石田誠	
	九州大学	工学部	教授	隈部功	
	九州大学	農学部	教授	林勝哉	
	九州大学	教養部	教授	竹田宏	
	九州大学	総理工	教授	神田幸則	

九州大学	生産研	教授	速水　洋	
京都大学	工学部	教授	西原　宏	
広島大学	理学部	教授	山本純恭	~1981.6.15
広島大学	理学部	教授	鳴海　元	1981.6.16~
山口大学	工学部	教授	清水茂俊	
九州工業大学	工学部	教授	磯　泰行	
熊本大学	工学部	教授	松山公一	~1981.6.15
熊本大学	工学部	教授	森岡　享	1981.6.16~
長崎大学	医学部	教授	岡島俊三	
福岡女子大学	家政学部	教授	國宗　眞	
九州大学	事務局	事務局長	村上虎太	~1982.3.31
九州大学	事務局	事務局長	古市正俊	1982.4.1~

(1982.5.1~1984.4.30)

	所属		職名	氏名	備考
委員長	大型計算機センター長		教授	加納省吾	~1984.3.31
委員長	大型計算機センター長		教授	吉田　將	1984.4.1~
副委員長	九州大学	工学部	教授	吉田　將	~1984.3.31
委員	九州大学	文学部	教授	松田伊作	
	九州大学	理学部	教授	広渡文利	
	九州大学	理学部	教授	浅野長一郎	
	九州大学	理学部	助教授	郷　信広	
	九州大学	薬学部	助教授	古森徹哉	
	九州大学	工学部	教授	牧野　稔	
	九州大学	工学部	教授	牛島和夫	
	九州大学	工学部	教授	西谷弘信	
	九州大学	農学部	教授	林　勝哉	
	九州大学	教養部	教授	竹田　宏	
	九州大学	総理工	教授	駒宮安男	
	九州大学	応力研	教授	大楠　丹	~1983.4.30
	九州大学	応力研	教授	川建和雄	1983.5.1~
	京都大学	工学部	教授	西原　宏	
	広島大学	理学部	教授	鳴海　元	~1982.7.10
	広島大学	理学部	教授	菅原正博	1982.9.1~
	山口大学	工学部	教授	清水茂俊	
	九州工業大学	工学部	教授	磯　泰行	
	熊本大学	工学部	教授	上野文雄	
	長崎大学	医学部	教授	岡島俊三	
	福岡女子大学	家政学部	教授	國宗　眞	
	九州大学	事務局	事務局長	古市正俊	~1984.3.31
	九州大学	事務局	事務局長	舟橋昭夫	1984.4.1~

(1984.5.1~1986.4.30)

	所属		職名	氏名	備考
委員長	大型計算機センター長		教授	吉田　將	~1986.3.31
委員長	大型計算機センター長		教授	相良節夫	1986.4.1~
副委員長	九州大学	工学部	教授	牛島和夫	
委員	九州大学	経済学部	教授	市村昭三	
	九州大学	理学部	教授	田中武彦	
	九州大学	理学部	教授	松田博嗣	
	九州大学	理学部	助教授	新島耕一	
	九州大学	歯学部	教授	栗栖浩二郎	
	九州大学	工学部	教授	牧野　稔	
	九州大学	工学部	教授	西谷弘信	
	九州大学	農学部	教授	林　勝哉	
	九州大学	教養部	教授	竹田　宏	
	九州大学	総理工	教授	駒宮安男	~1986.3.31
	九州大学	生産研	教授	藤井丕夫	
	京都大学	工学部	教授	西原　宏	
	広島大学	理学部	教授	菅原正博	
	山口大学	工学部	教授	清水茂俊	
	九州工業大学	工学部	教授	加藤清史	
	熊本大学	工学部	教授	上野文雄	
	長崎大学	工学部	教授	山田英二	
	福岡女子大学	家政学部	教授	國宗　眞	
	九州大学	事務局	事務局長	舟橋昭夫	~1986.3.31
	九州大学	事務局	事務局長	築坂　享	1986.4.1~

(1986.5.1~1988.4.30)

	所属		職名	氏名	備考
委員長	大型計算機センター長		教授	相良節夫	
副委員長	九州大学	工学部	教授	牛島和夫	
委員	九州大学	教育学部	教授	狩野素朗	
	九州大学	理学部	教授	田中武彦	
	九州大学	理学部	教授	松田博嗣	
	九州大学	理学部	助教授	高田健次郎	
	九州大学	医学部	教授	大村　裕	~1988.3.31
	九州大学	工学部	教授	牧野　稔	
	九州大学	工学部	教授	西谷弘信	
	九州大学	農学部	教授	林　勝哉	

九州大学	教養部	教授	竹田　宏	
九州大学	総理工	教授	荒井弘通	
九州大学	応力研	教授	小寺山　亘	~1987.3.31
九州大学	応力研	教授	石川正行	1987.4.1~
京都大学大型計算機ｾﾝﾀｰ		教授	星野　聰	
広島大学	理学部	教授	菅原正博	
山口大学	工学部	教授	富田真吾	
九州工業大学	工学部	教授	加藤清史	
熊本大学	工学部	教授	上野文雄	
長崎大学	工学部	教授	山田英二	
福岡女子大学	家政学部	教授	國宗　眞	
九州大学	事務局	事務局長	築坂　享	~1988.3.31
九州大学	事務局	事務局長	後藤英夫	1988.4.1~

(1988.5.1~1990.4.30)

	所属	職名	氏名	備考
委員長	大型計算機センター長	教授	相良節夫	
副委員長	九州大学 工学部	教授	牛島和夫	
委員	九州大学 法学部	助教授	和田仁孝	
	九州大学 理学部	助教授	高田健次郎	
	九州大学 理学部	助教授	木島博正	
	九州大学 理学部	助教授	仁木直人	
	九州大学 薬学部	教授	井本泰治	
	九州大学 工学部	教授	松山久義	
	九州大学 工学部	教授	伊藤猛宏	
	九州大学 農学部	教授	藤尾雄策	
	九州大学 教養部	教授	酒井嘉子	
	九州大学 総理工	教授	荒井弘通	
	九州大学 機能研	助教授	富村寿夫	
	京都大学大型計算機ｾﾝﾀｰ	教授	星野　聰	
	広島大学 理学部	教授	菅原正博	
	山口大学 工学部	教授	富田真吾	
	九州工業大学 工学部	教授	加藤清史	
	熊本大学 工学部	教授	上野文雄	
	長崎大学 工学部	教授	山田英二	
	福岡女子大学 家政学部	教授	國宗　眞	~1989.3.31
	福岡工業大学 工学部	教授	田町常夫	1989.5.1~
	九州大学 事務局	事務局長	後藤英夫	

歴代センター長・次長・研究開発部長・教官・事務長・掛長

職　名	氏　名	在職期間	現　職
センター長			
	大野克郎	1968. 5~1972. 3	福大工学部長
	高田　勝	1972. 4~1976. 3	久工大学長
	田町常夫	1976. 4~1980. 3	福工大教授
	加納省吾	1980. 4~1984. 3	北九大教授
	吉田　將	1984. 4~1986. 3	九工大情報工学部長
	相良節夫	1986. 4~	
次　長			
	有田五次郎	1970. 4~1972. 3	九工大教授
	景川耕宇	1972. 4~	
研究開発部長			
	有田五次郎	1968. 5~1970. 3	九工大教授
	景川耕宇	1970. 4~1972. 3	大型ｾﾝﾀｰ 次長
	松尾文碩	1972. 4~1989. 5	工 教授
	島崎眞昭	1989. 6~	
専任教官			
	宇津宮孝一	1969.12~1973. 7	大分大教授
	工藤奈津子	1969.12~1976. 8	工 助手
	井上十四雄	1970. 4~1975.10	退職
	武藤直彦	1970.12~1973. 3	退職
	二村祥一	1973. 5~1988. 3	大分大助教授
	竹下節子	1973. 8~1977. 4	医 助手
	景川耕宇	1973. 9~	
	末永　正	1975.12~1987. 3	九工大助教授
	武富　敬	1977. 4~1988. 3	佐世保高専助教授
	高木利久	1977. 7~1982. 2	情報教ｾ 次長
	篠原　武	1982. 4~1987. 3	九工大助教授
	有川正俊	1988. 4~1989. 3	工 助手
	櫻井尚子	1987. 4~	
	松延栄治	1987. 4~	
	竹生政資	1988. 6~	
	古川哲也	1989. 2~	
	島崎眞昭	1989. 6~	

併任・兼任教官

有田和枝	1970. 1~1970.10	退職（津田）
大矢建正	1971.10~1973. 8	東海大教授
有田五次郎	1973. 1~1984. 3	九工大教授
牛島和夫	1973. 4~	
有川節夫	1973. 4~	
坂本直人	1974. 2~1975. 8	筑波大教授

事務長

高藤直敏	1969. 4~1974. 3	退職
大里新太郎	1974. 4~1976. 3	退職
前田清晴	1976. 4~1980. 3	死亡
清水乙明	1980. 4~1982. 3	退職
合屋啓義	1982. 4~1985. 3	退職
岩谷正男	1985. 4~1987. 3	退職
田端時夫	1987. 4~	

総務掛長

河野敬次	1969. 4~1971. 3	退職

庶務掛長

石川孝治	1971. 4~1974. 3	退職
浅香雄一	1974. 4~1977. 4	農 庶務掛長
後藤武彦	1977. 5~1983. 3	医 庶務掛長
前田義信	1983. 4~1985. 3	佐賀医大 庶務課長補佐
観音寺邦宏	1985. 4~1987. 3	総理工 庶務課人事掛長
安河内大典	1987. 4~1987. 7	死亡
江藤伸佑	1987. 8~	

会計掛長

河野敬次	1971. 4~1971. 5	退職
井上治也	1971. 6~1975. 3	農 事務長
波多江安光	1975. 4~1976. 4	死亡
後藤勇	1976. 5~1979. 3	医短大 会計掛長
庄野康幸	1979. 4~1981. 8	理 事務長補佐
江口正	1981. 9~1985. 3	医病 医事課外来掛長
世利郁夫	1985. 4~1987 .3	歯 総務課第二用度掛長
倉重憲四郎	1987. 4~1989. 3	経理課 第二用度掛長
松浦秀典	1989. 4~	

共同利用掛長

竹原幸治	1976. 5~1980. 3	養 用度掛長
山田重連	1980. 4~1983. 3	法 会計掛長
世利郁夫	1983. 4~1985. 3	歯 総務課第二用度掛長
八尋熊徳	1985. 4~1986. 3	医病 医事課医事掛長
矢山哲也	1986. 4~	

業務掛長

石川孝治	1970. 4~1971. 3	退職
波多江安光	1971. 4~1975. 3	死亡
本郷忠一	1975. 4~1977. 4	退職
中島親義	1977. 5~1979. 3	佐賀医大 会計課長補佐
西岡保	1979. 4~1980. 3	企画課 総務掛長
世利郁夫	1980. 4~1983. 3	歯 総務課第二用度掛長
八尋熊徳	1983. 4~1985. 3	医病 医事課医事掛長
倉重憲四郎	1985. 4~1987. 3	経理課 第二用度掛長

第一業務掛長

渡邉義之	1987. 4~

第二業務掛長

川嵜正子	1987. 4~

年　度　別　予　算　表

区分	附属施設経費			経常費	施設費	合計
	電算機等借料	校費他	計			
年度	千円	千円	千円	千円	千円	千円
					(建物新営)	
42					235,841	235,841
					(電源装置移設)	
44	149,993	16,810	166,803	5,157	2,818	174,778
45	149,993	33,620	183,613	7,157		190,770
					(6F整備工事)	
46	149,993	33,620	183,613	3.732	12,395	199,740
47	149,993	33,620	183,613	3,902		187,515
					(計算機室冷房増設他)	
48	149,993	78,620	228,613	4,028	8,530	241,171
					(機種変更に伴う改修)	
49	167,694	34,038	201,732	4,649	14,070	220,451
					(宿直室その他改修工事)	
50	220,800	39,016	259,816	5,123	8,900	273,839
51	220,800	37,363	258,163	4,736		262,899
					(機種変更に伴う改修)	
52	266,100	48,022	314,122	3,858	21,880	339,860
					(空調配管替工事その他)	
53	402.000	38,683	440,683	5,729	15,500	461,912
					(建物増設)	
54	402,000	38,683	440,683	4,780	167,000	612,463
55	402,000	38,728	440,728	4,358		445,086
					(空調機増設)	
56	402,000	43,076	445,076	3,400	6,000	454,476
					(CVCF導入)	
57	402,000	40,922	442,922	4,057	138,000	584,979
58	402,000	40,877	442,877	3,085		445,962
59	402,000	38,877	440,877	4,814		445,691
60	402,000	38,877	440,877	4,840		445,717
61	436,100	43,850	479,950	4,164		484,114
62	456,600	43,850	500,450	4,239		504,689
					(空調機増設)	
63	456,600	48,393	504,993	4,097	20,000	529,090
計	6,190,659	809,545	7,000,204	89,905	650,934	7,741,043

(予算額は当初配分額)

年度別定員現員表

各年4月1日現在

年度	定員			現員												備考
	教官	事務官・技官その他	計	センター長	教授	助教授	講師	助手	併任教官・兼任教官	事務(室)長	掛長	主任	一般職員	非常勤職員	計	
44	1 (4)	17	18 (4)	1					1	1	1		12	25	41	
45	1 (5)	17	18 (5)	1				3	4	1	2		21	24	56	
46	3 (3)	34	37 (3)	1				4	3	1	3		25	24	61	定員増19
47	3 (3)	33	36 (3)	1				4	3	1	3		28	17	57	定員減 1
48	3 (3)	32	35 (3)	1			1	3	7	1	3		28	15	59	定員減 1
49	3 (3)	32	35 (3)	1			1	4	6	1	3	1	27	16	60	
50	3 (3)	33	36 (3)	1			1	4	7	1	3	1	26	15	59	定員増 1
51	3 (3)	32	35 (3)	1			1	4	3	1	3	1	26	15	55	定員減 1
52	3 (3)	32	35 (3)	1			1	4	5	1	4	1	25	14	56	
53	3 (3)	31	34 (3)	1			1	4	4	1	4	2	23	13	53	定員減 1
54	3 (3)	31	34 (3)	1			1	4	5	1	4	2	22	12	52	
55	3 (3)	30	33 (3)	1			1	4	5	1	4	2	21	11	50	定員減 1
56	3 (3)	30	33 (3)	1			1	4	5	1	4	2	22	11	51	
57	3 (3)	29	32 (3)	1			1	4	5	1	4	2	21	9	48	定員減 1
58	3 (3)	29	32 (3)	1			1	4	4	1	4	4	19	8	46	
59	3 (3)	28	31 (3)	1			1	4	3	1	4	4	18	9	45	定員減 1
60	3 (3)	27	30 (3)	1			1	4	3	1	4	4	17	8	43	定員減 1
61	3 (3)	27	30 (3)	1			1	4	3	1	4	4	17	8	43	
62	3 (3)	26	29 (3)	1			1	4	3	1	5	4	15	8	42	定員減 1
63	3 (3)	26	29 (3)	1			1	3	3	1	5	4	15	8	41	
元	3 (3)	26	29 (3)	1			2	3	3	1	5	4	15	8	42	

(　) は運用定員を外数で示す。

現　員　表

元. 11. 1現在

	教授	助教授	講師	助手	事務官	技官	非常勤	計
センター長	(1)							(1)
研究開発部長	1							1
研究開発部	(2)		2	3	1		2	8 (2)
事務長					1			1
庶務掛					3		1	4
会計掛					4	1	2	7
共同利用掛					2	1	2	5
第一業務掛					1	3	1	5
第二業務掛					1	7		8
計	1 (3)		2	3	13	12	8	39 (3)

(　)は併(兼)任を外数で示す

元　職　員

所属	官職	氏名	在職期間	現職
	ｾﾝﾀｰ長(併任)	大野克郎	1968. 5~1972. 3	福大工学部長
	ｾﾝﾀｰ長(併任)	高田勝	1972. 4~1976. 3	久工大学長
	ｾﾝﾀｰ長(併任)	田町常夫	1976. 4~1980. 3	福工大教授
	ｾﾝﾀｰ長(併任)	加納省吾	1980. 4~1984. 3	北九大教授
	ｾﾝﾀｰ長(併任)	吉田將	1984. 4~1986. 3	九工大情報工学部長
	次長(兼任)	有田五次郎	1970. 4~1972. 3	九工大教授
研究開発部	部長(兼任)	有田五次郎	1968. 5~1970. 3	九工大教授
	部長(兼任)	松尾文碩	1972. 4~1989. 5	工 教授
	助教授(併任)	有田五次郎	1973. 1~1984. 3	九工大教授
	助手	宇津宮孝一	1969.12~1973. 7	大分大教授
	助手	工藤奈津子	1969.12~1976. 8	工 助手
	助手(併任)	有田和枝	1970. 1~1970.10	退職（津田）
	助手	井上十四雄	1970. 4~1975.10	退職
	助手	武藤直彦	1970.12~1973. 3	退職
	助手(併任)	大矢建正	1971.10~1973. 8	東海大教授
	助手	二村祥一	1973. 5~1988. 3	大分大助教授
	助手	竹下節子	1973. 8~1977. 4 (併任1971. 5~1973. 7)	医 助手
	助手(併任)	坂本直人	1974. 2~1975. 8	筑波大教授
	助手	末永正	1975.12~1987. 3 (併任1973. 8~1975.11)	九工大助教授
	助手	武富敬	1977. 4~1988. 3 (兼任1976. 5~1977. 3)	佐世保高専助教授
	助手	高木利久	1977. 7~1982. 2 (兼任1976. 5~1977. 6)	情報教ｾ 次長
	助手	篠原武	1982. 4~1987. 3	九工大助教授
	助手	有川正俊	1988. 4~1989. 3	工 助手
	教務員(併任)	小野渓子	1970. 4~1971. 9	死亡
	教務員(併任)	柴山久美子	1978. 9~1981. 6	大分大学（古城）
	事務官	末永和子	1969. 4~1975. 4	医病 医事課医事掛(山岸)
	事務官	入江いつ子	1969. 4~1985. 3	育 図書掛
	事務官	下川享子	1969.12~1977. 3	工 航空工学科
	技官(併任)	神田幸蔵	1971. 5~1971. 9	情報処理課第一情報掛長
	事務補佐員	山本芳子	1970. 4~1981. 6	退職
	事務補佐員	佐井洋子	1974. 4~1981. 7	退職
	事務補佐員	鍬守民子	1975. 4~1977. 4	退職
	事務補佐員	倉智基子	1975.12~1978. 6	退職
	事務補佐員	鬼塚千代子	1977. 8~1985. 2	退職
	事務補佐員	上妻真知子	1981. 7~1983.10	退職

	事務補佐員	今西京子	1981.12~1984.12	退職
	技術補佐員	石氷結花	1983. 9~1985.10	退職
	事務補佐員	松岡貴美子	1984.12~1987.12	退職
	技術補佐員	森田洋子	1985. 9~1988. 9	退職
事務部	事務長	高藤直敏	1969. 4~1974. 3	退職
	庶務掛長	石川孝治	1969. 4~1974. 3	退職
	会計掛長	河野敬次	1969. 4~1971. 5	退職
	事務官	大石一夫	1969. 4~1975. 8	入試課専門職員
	事務官	島津喜三子	1969. 4~1980. 3	有明高専
	技官	福田幸良	1969. 4~1978. 3	工 経理課用度掛
	技官	水谷哲朗	1969. 4~1978. 3	経 学生掛主任
	技官	松本照男	1969. 4~1971. 7	死亡
	技官	手島保男	1969. 4~1983. 3	医病 医事課外来掛
	技官	関武治	1970. 4~1985. 3	養 教務掛主任
	技官	池内幸男	1969. 4~1975. 3	医病 医事課医療情報掛主任
	共同利用掛長	竹原幸治	1969.12~1980. 3	養 用度掛長
	事務官	高田清	1970. 4~1979. 3	歯 総務課庶務掛主任
	事務官	柴田重幸	1970. 4~1976. 5	主計課支出掛主任
	事務官	柳池豊	1970. 4~1977. 4	医病 医事課給食掛
	事務官	長沢恒雄	1970. 4~1977.10	主計課第二監査掛主任
	技官	藤吉久男	1970. 4~1982. 2	鹿屋体育大情報処理係長
	会計掛長	波多江安光	1970. 7~1976. 4	死亡
	事務官	伴直幸	1971. 4~1977.11	鹿屋体育大国際交流係長
	事務官	観音寺邦宏	1971. 4~1974.11	総理工 庶務課人事掛長
	会計掛長	井上治也	1971. 6~1975. 3	農 事務長
	事務官	内海慎子	1971. 6~1975. 8	退職
	事務官	小幡直子	1971. 6~1974 .3	退職
	事務官	吉村広子	1971. 6~1979. 3	退職
	事務官	横田晶子	1971. 6~1975. 2	退職
	事務長	大里新太郎	1974. 4~1976. 3	退職
	庶務掛長	浅香雄一	1974. 4~1977. 4	農 庶務掛長
	事務官	野中準二	1974. 4~1977. 4	歯 総務課人事掛
	事務官	常川潔	1974.11~1979. 3	医 人事掛長
	業務掛長	本郷忠一	1975. 4~1977. 4	退職
	技官	永田勝秀	1975. 8~1979.12	久留米高専
	技官	柴山昌則	1975. 8~1981. 3	大分医大入院係長
	技官	辻村恵二	1975. 8~1980. 3	長崎大情報処理係長
	事務長	前田清晴	1976. 4~1980. 3	死亡
	技官	安永雅博	1976. 4~1976. 4	退職
	技官	山寄信広	1976. 4~1979. 3	工 中央計数施設
	会計掛長	後藤勇	1976. 5~1979. 3	医短大 会計掛長

会計主任	因　征一郎	1976. 5~1980. 3	医病 医事課給食掛主任
事務官	櫻井理子	1977. 4~1977. 6	退職
庶務掛長	後藤武彦	1977. 5~1983. 3	医 庶務掛長
業務掛長	中島親義	1977. 5~1979. 3	佐賀医大会計課長補佐
事務官	芹川敏郎	1977. 5~1981.11	熊本大
事務官	山本敏彦	1977. 5~1981. 3	薬 庶務掛
事務官	楢崎忠行	1977.10~1980. 3	養 教務掛
技官	大賀豊満	1977. 8~1983. 3	医病 医事課医療情報掛
事務官	吉塚英夫	1978. 4~1985. 3	経理課第一用度掛主任
会計掛長	庄野康幸	1979. 4~1981. 8	理 事務長補佐
業務掛長	西岡　保	1979. 4~1980. 3	企画課総務掛長
庶務主任	江藤伸佑	1979. 4~1982. 3	大計セ 庶務掛長
事務官	西山尚宏	1979. 4~1983.10	琉球大
技官	岡本　実	1979. 4~1979. 8	九工大 助手
技官	河野研二	1979. 6~1981. 3	医病 医事課入院掛
事務長	清水乙明	1980. 4~1982. 3	退職
共同利用掛長	山田重連	1980. 4~1983. 3	法 会計掛長
会計掛長	世利郁夫	1980. 4~1987. 3	歯 総務課第二用度掛長
会計主任	石津一実	1980. 4~1983. 3	佐賀医大用度第一掛長
事務官	松永ナツキ	1980. 4~1985. 3	医病 管理課職員掛
事務官	池田　悟	1980. 4~1985. 3	医 用度掛
技官	永井徳仁	1980. 5~1988.10	九工大
技官	菅崎直弘	1980. 5~1988.10	情報処理課第一情報処理掛
事務官	坂元隆治	1981. 4~1983. 4	死亡
技官	芦刈克己	1981. 4~1987. 3	退職
会計掛長	江口　正	1981. 9~1985. 3	医病 医事課外来掛長
事務長	合屋啓義	1982. 4~1985. 3	退職
庶務主任	武藤精二	1982. 4~1984. 3	佐賀医大給与係長
庶務掛長	前田義信	1983. 4~1985. 3	佐賀医大庶務課長補佐
共同利用掛長	八尋熊徳	1983. 4~1986. 3	医病 医事課医事掛長
会計主任	栗山成昭	1983. 4~1986. 3	企画課総務掛主任
事務官	調　美保子	1983. 4~1985. 3	経理課給与掛(山本)
庶務主任	白石寛治	1984. 4~1988. 3	養 庶務掛主任
事務長	岩谷正男	1985. 4~1987. 3	退職
庶務掛長	観音寺邦宏	1985. 4~1987. 3	総理工 庶務課人事掛長
会計掛長	倉重憲四郎	1985. 4~1989. 3	経理課第二用度掛長
事務官	福田幸良	1985. 4~1988. 3	工 経理課用度掛
事務官	竹内直人	1985. 4~1987. 8	退職
事務官	河津美穂子	1986. 4~1989. 3	理 学生掛
庶務掛長	安河内大典	1987. 4~1987. 7	死亡
事務補佐員	野方美喜恵	1969. 4~1971. 6	退職

事務補佐員	野中勝枝	1969. 4~1970. 9	退職
事務補佐員	野田昭子	1969. 4~1970. 4	退職
事務補佐員	藤野玲子	1969. 4~1969.12	退職
事務補佐員	牛房美恵子	1969. 4~1971. 6	退職
事務補佐員	野口明美	1969. 4~1969.12	退職
事務補佐員	鶴田和子	1969. 4~1970. 1	退職
事務補佐員	松井由利子	1969. 4~1974. 3	退職
事務補佐員	光延美恵子	1969. 4~1974. 3	退職
事務補佐員	三苫悦子	1969. 4~1973. 2	退職
事務補佐員	柳池真理子	1969. 4~1973. 8	退職(本郷)
事務補佐員	伴　千代子	1969. 4~1972. 3	退職
事務補佐員	日高裕子	1969. 4~1973. 3	退職
事務補佐員	宮田和子	1969. 5~1974. 3	退職
事務補佐員	宮本みや子	1970. 1~1972. 1	退職
事務補佐員	原田佳代子	1970. 4~1972. 3	退職
事務補佐員	長　厚子	1970. 4~1973. 3	退職
事務補佐員	藤井愛子	1970. 4~1971.10	退職
事務補佐員	中塚博子	1970. 4~1972. 3	退職
事務補佐員	弥永妙子	1970. 4~1978.12	退職
技能補佐員	高倉　清	1970.12~1981. 3	退職
事務補佐員	秦　典子	1971. 7~1975.12	退職
事務補佐員	河野ひとみ	1971. 7~1975. 8	退職
事務補佐員	笹木泰子	1972. 4~1974. 9	退職
事務補佐員	栗川順子	1972. 4~1975. 7	退職
事務補佐員	柴田照代	1972. 4~1976. 3	図 情報管理課会計掛(長浜)
技術補佐員	山崎三郎	1972. 4~1974. 7	工 経理課工営掛主任
事務補佐員	野出典子	1974. 4~1981.12	退職
事務補佐員	中村初枝	1974. 4~1980.12	退職
事務補佐員	松嶋幸子	1974. 4~1977. 6	退職
事務補佐員	後藤博子	1975. 7~1980. 3	退職
事務補佐員	西田美奈子	1976. 4~1976. 7	退職
事務補佐員	天野真理子	1979. 4~1980.12	退職
事務補佐員	濱島やす子	1980. 5~1985. 3	退職
事務補佐員	田浦ひとみ	1981. 2~1984. 1	退職
事務補佐員	木谷俊子	1981. 4~1981. 7	退職
事務補佐員	綿貫恵美子	1983. 7~1986. 6	退職
事務補佐員	真鍋ひとみ	1984. 2~1987. 1	九工大
事務補佐員	池田由香	1985. 4~1986.12	退職
事務補佐員	西浦志磨子	1986. 7~1989. 4	経 助手
臨時用務員	安河内　武	1969. 5~1973. 7	死亡
臨時用務員	阿部正信	1973. 9~1983. 3	企画課総務掛

現　職　員

所　属	官　職	氏　名	在職期間
センター長	教授(併任)	相良節夫	1986. 4~
研究開発部	部長・教授	島崎眞昭	1989. 6~
	教授(兼任)	牛島和夫	1973. 4~
	教授(兼任)	有川節夫	1973. 4~
	講師	景川耕宇	1973. 9~
	講師	古川哲也	1989. 2~
	助手	竹生政資	1988. 6~
	助手	櫻井尚子	1987. 4~
	助手	松延栄治	1987. 4~
	事務官	吉川　圭	1985. 4~
	事務補佐員	進藤正子	1987.12~
	技術補佐員	寺田亮子	1989. 2~
事務部	事務長	田端時夫	1987. 4~
	庶務掛長	江藤伸佑	1987. 8~
	庶務主任	高田春生	1988. 4~
	事務官	江浦圭子	1983.10~
	事務補佐員	伊藤雪美	1987. 2~
	会計掛長	松浦秀典	1989. 4~
	会計主任	宮本政美	1986. 4~
	事務官	松井宗雄	1969. 4~
	事務官	長　俊美	1988. 4~
	技官	安倍正昭	1971. 4~
	事務補佐員	秋永静枝	1976. 4~
	臨時用務員	西村満子	1970. 4~
	共同利用掛長	矢山哲也	1986. 4~
	共同利用主任	富山　実	1969. 4~
	事務官	永芳春美	1985. 4~
	事務補佐員	垣内良子	1969. 4~
	事務補佐員	寶部由美	1987. 1~
	第一業務掛長	渡邉義之	1987. 4~
	ｼｽﾃﾑ運用主任	原田盛一	1970. 4~
	技官	柳池　定	1971. 4~
	技官	浦川伸治	1981. 4~
	事務補佐員	前田妙子	1989. 5~
	第二業務掛長	川嵜正子	1969.12~
	事務官	肥田木直子	1989. 4~
	技官	平野広幸	1978. 4~

技	官	入江啓一	1980. 4~
技	官	河津秀利	1983. 4~
技	官	橋倉　聡	1988. 2~
技	官	藤井龍磨	1989. 2~
技	官	多久島　智	1989. 2~